



## スイッチの設置

- [安全上の警告](#) (1 ページ)
- [出荷ボックスの内容](#) (2 ページ)
- [設置に関するガイドライン](#) (4 ページ)
- [スイッチの設置](#) (5 ページ)
- [SFP モジュールの取り付け](#) (38 ページ)
- [アースラグの取り付け](#) (39 ページ)

## 安全上の警告

このセクションでは、基本的な設置に関連する警告文が記載されています。インストール手順を開始する前に、ここに記載されている内容をお読みください。



**警告** 雷が発生しているときには、システムに手を加えたり、ケーブルの接続や取り外しを行ったりしないでください。ステートメント 1001



**警告** 設置手順を読んでから、システムを電源に接続してください。ステートメント 1004



**警告** この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。ステートメント 1030



**警告** この機器への接続を取り外す場合は、事前に必ず電源を落とすか、そのエリアが危険でないことを確認してください。この機器につなぐ外部接続は、製品に付属されているネジ、スライドラッチ、ネジ式コネクタ、またはその他の方法で固定してください。ステートメント 1062



**警告** この警告マークは「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。各警告の最後に記載されているステートメント番号を基に、装置に付属の安全についての警告を参照してください。**ステートメント 1071**



**警告** 絶縁されていない金属接点、導体、または端子を Power over Ethernet (PoE) 回路の相互接続に使用すると、電圧によって感電事故が発生することがあります。危険性を認識しているユーザーまたは保守担当者だけに立ち入りが制限された場所を除いて、このような相互接続方式を使用しないでください。立ち入りが制限された場所とは、特殊な工具、錠と鍵、またはその他の保安手段を使用しないと入れない場所を意味します。**ステートメント 1072**



**警告** 内部にはユーザが保守できる部品はありません。筐体を開けないでください。**ステートメント 1073**



**警告** 装置は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。**ステートメント 1074**



**警告** 通気を妨げないように、通気口の周囲に3インチ（7.6 cm）以上のスペースを確保してください。**ステートメント 1076**



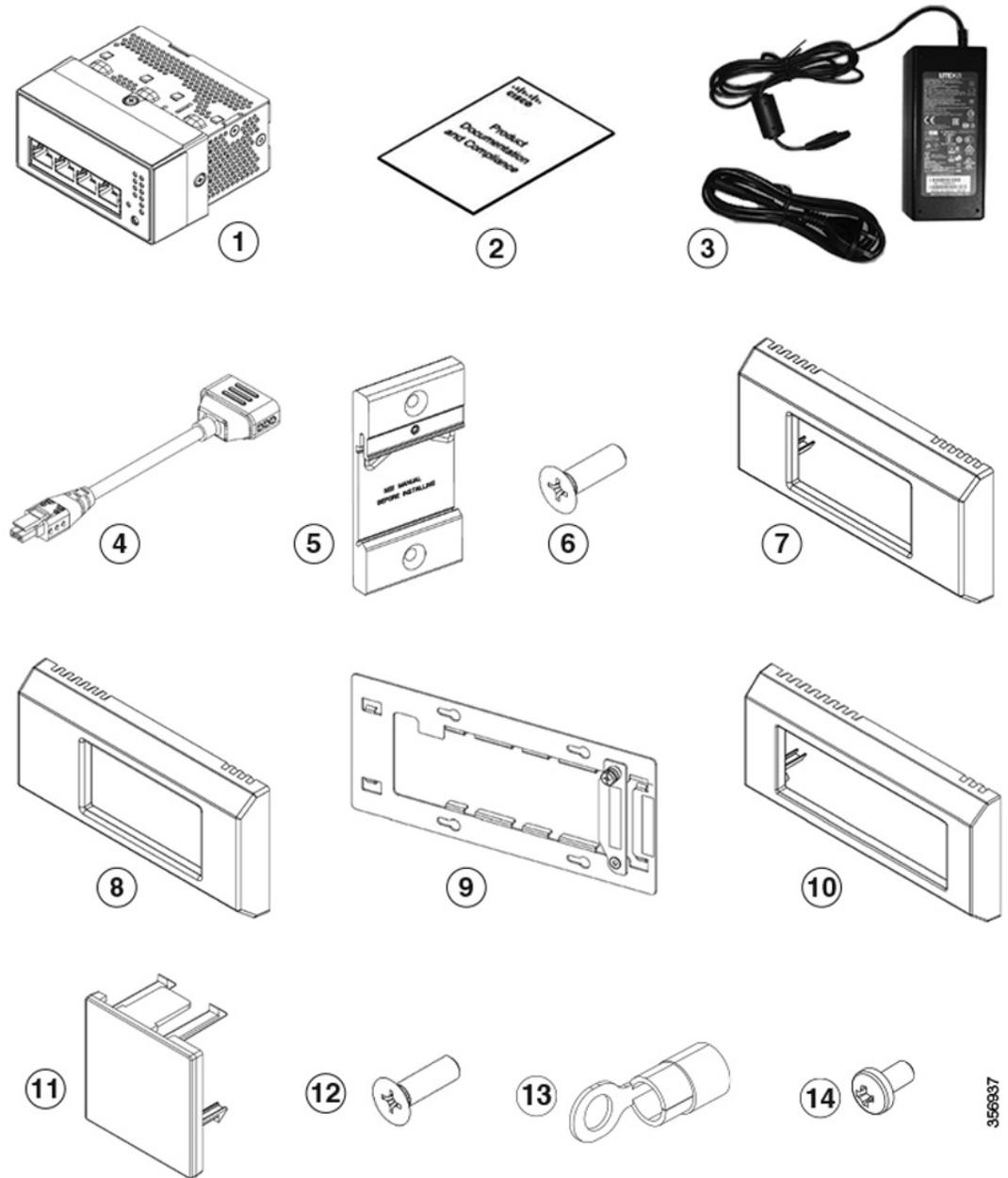
**警告** 表面は熱くなっています。**ステートメント 1079**

## 出荷ボックスの内容

出荷ボックスには、注文したスイッチモデルと設置に必要なその他のコンポーネントが入っています。一部のコンポーネントはオプションです。

スイッチを取り付けるには、選択した取り付けオプションに応じて取り付けアクセサリを注文する必要があります。スイッチの注文時に同時にご注文いただくか、スイッチ購入後にシスコ代理店にご注文ください。

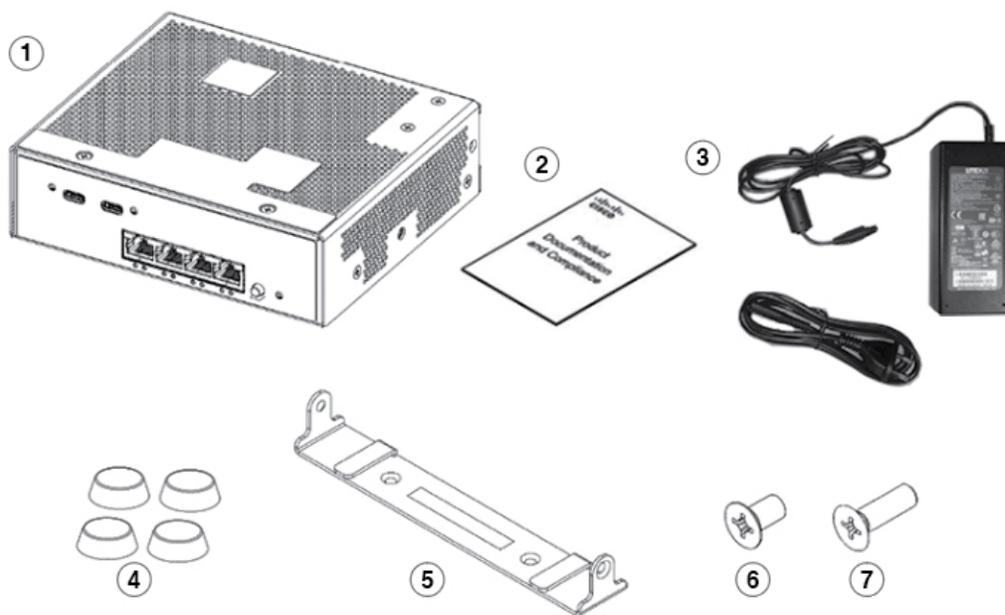
図 1: CMICR-4PS と CMICR-4PC 用配送ボックス



1	CMICR-4PS or CMICR-4PC switch of Cisco Catalyst Micro Series Switches	8	(オプション) 偏心ショートベゼル
2	ポインタ カード	9	(オプション) 偏心ショートブラケット
3	(オプション) AC 電源アダプターと電源コード	10	(オプション) 偏心ロングベゼル

4	(オプション) 電源アダプターケーブル	11	(オプション) ブラインドカバー
5	(オプション) DIN レールクリップ	12	(オプション) No. M3 皿小ネジ 4 本
6	(オプション) No. 6-32 DIN レールクリップ取り付けネジ 2 本	13	アースラグ
7	(オプション) センターショートベゼル	14	皿小ネジ (長さ 6 mm)

図 2: CMICR-4PT 用配送ボックス



356936

1	Cisco Catalyst マイクロ シリーズ スイッチの CMICR-4PT モデル	5	取り付けブラケット
2	ポインタ カード	6	M3.5 X 16 mm 平頭ネジ 2 本
3	AC 電源アダプターと電源コード	7	M4 X 8 mm 皿小ネジ 2 本
4	ゴム製の脚× 4	-	-

## 設置に関するガイドライン

### サポート対象ハードウェア

- 最大 1 GB の Cisco SD メモリカードがサポートされています。

- Silicon Labs の Web サイトからの USB-UART デバイスドライバ。インストールされているオペレーティングシステムに応じて、デバイスドライバをダウンロードします。

#### 一般的な注意事項

スイッチの設置場所を決める場合は、次の注意事項が守られていることを確認してください。

- 動作環境が「[技術仕様](#)」に示されている範囲内にあること。
- ケーブルがラジオ、電線、蛍光灯などの電気ノイズ源から離れていること。また、ケーブルを損傷する可能性のある他の装置から離して安全に配線すること。
- スイッチ周囲のエアフローが妨げられないこと。
- 10/100 と 1 ギガビットのイーサネットポートの場合は、スイッチから接続先デバイスまでのケーブル長は 100 メートル（328 フィート）を超えないこと。

## スイッチの設置

### CMICR-4PS スイッチと CMICR-4PC スイッチの取り付け

次に、CMICR-4PS スイッチと CMICR-4PC スイッチでサポートされている取り付けオプションを示します。

- Rapid 45 ダクトへの直付け
- ケーブルダクトのボックスマウント
- ケーブルダクトのアンカーレールマウント
- ケーブルダクトのフロントロックマウント
- DIN レールマウント

新規取り付けの場合は、直付けとボックスマウントのオプションを使用してスイッチを取り付けることをお勧めします。ただし、既存の取り付けの場合は、既存の取り付けアクセサリを使用し、サポートされている取り付けオプションのいずれかを使用して取り付けを行うことができます。

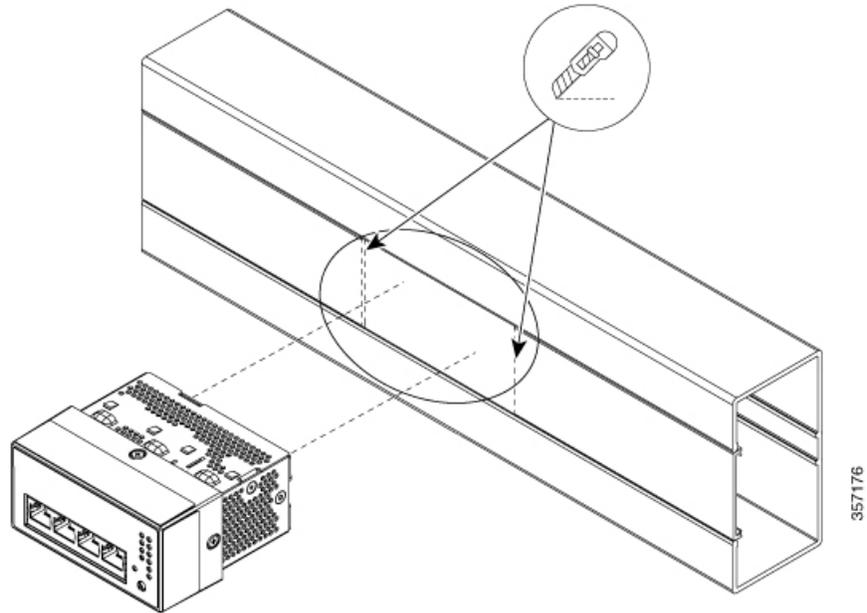
以降の項では、手順について詳しく説明します。

### Rapid 45 ダクトへのスイッチの取り付け方法

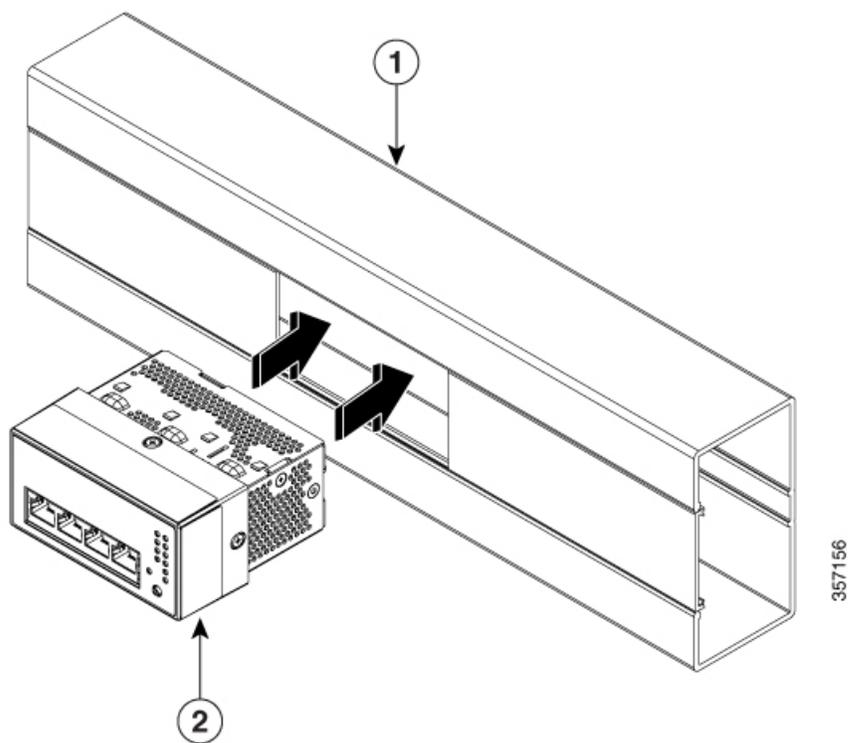
このトピックでは、Rapid 45 ダクトにスイッチを取り付けるための手順を説明します。

## 手順

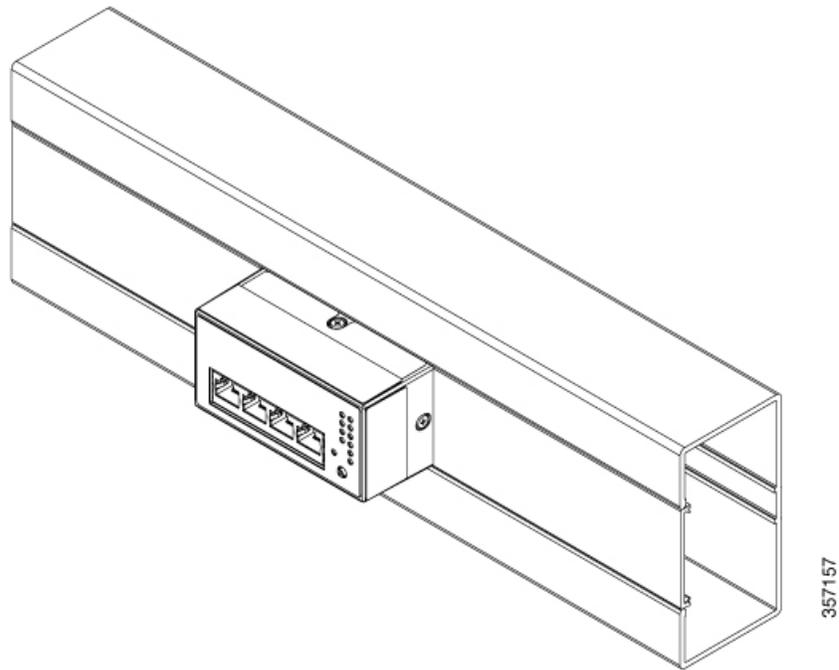
**ステップ1** 両側にあるダクトの前面カバーを切って、スイッチの幅に合わせた開口部を作ります。



**ステップ2** 4つのランス状の部分がダクトの開口部に固定されるように、スイッチをダクトの開口部の位置に合わせて挿入します。



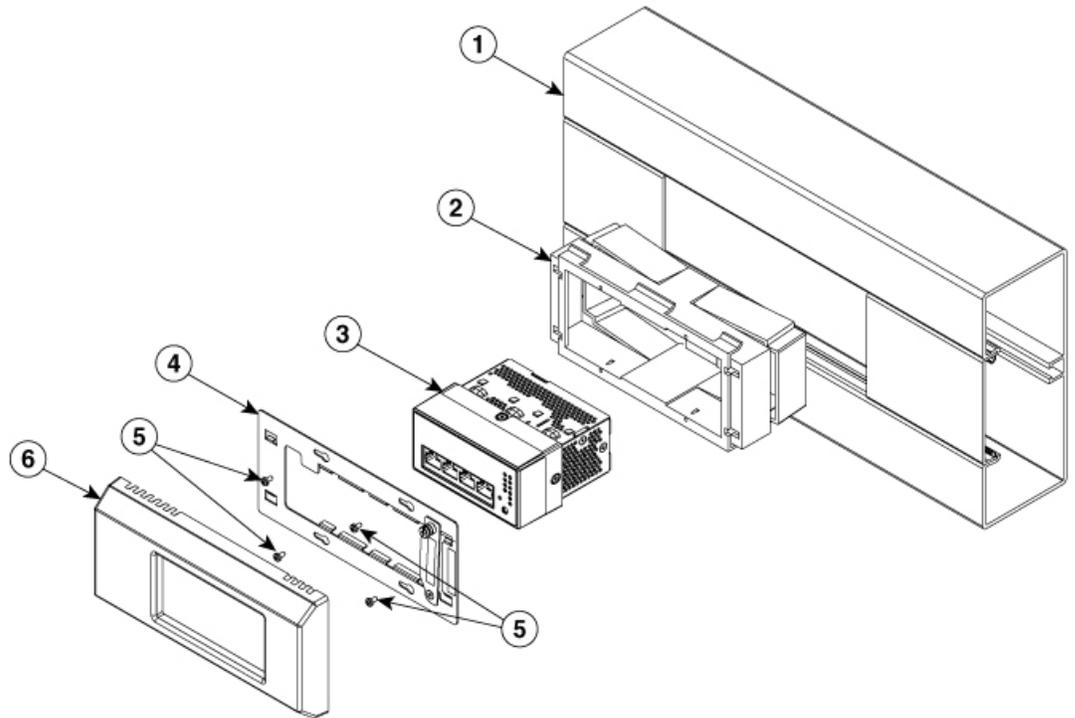
1	Rapid 45 ダクト (OBO Bettermann GK-53100LGR/6113002)	2	スイッチ
---	--	---	------

図 3: *Rapid 45* ダクトに取り付けられたスイッチ

## 取り付けボックスを使用したケーブルダクト内へのスイッチの取り付け方法

### 始める前に

取り付けを開始する前に、次のアクセサリが揃っていることを確認してください。

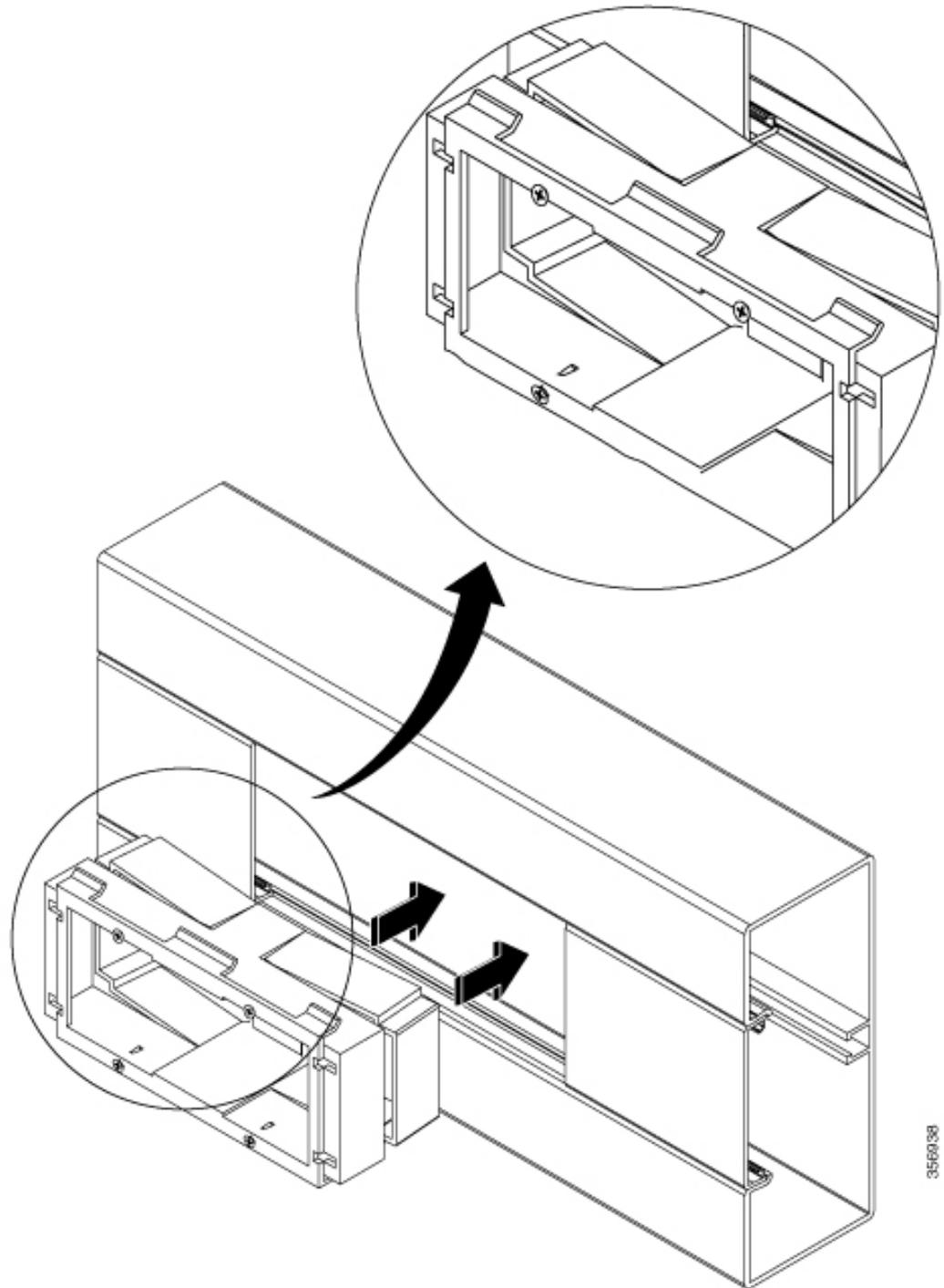


357175

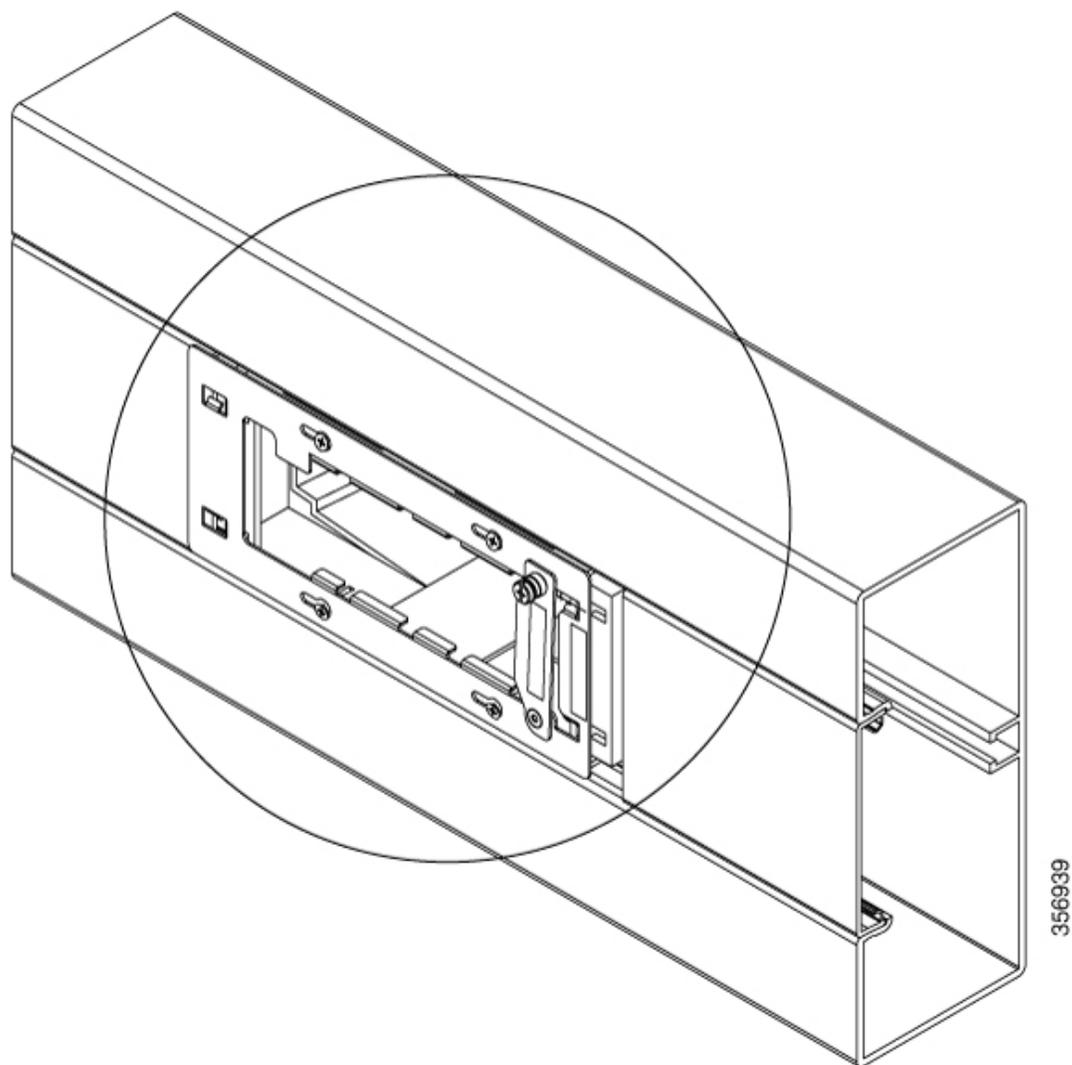
1	Rapid 80 ダクト (OBO Bettermann GS-S70110CW/6277001)	市販品
2	アクセサリ取り付けボックス、ダブル (OBO Bettermann 71GD7 / 6288611)	市販品
3	スイッチ	シスコが提供
4	偏心ショートブラケット (CMICR-BRKT-S-OC)	シスコが提供
5	皿小ネジ (長さ 14 mm) : 4 本	シスコが提供
6	偏心ショートベゼル (CMICR-BZL-S-OC)	シスコが提供

### 手順

**ステップ 1** 取り付けボックスをダクトに組み込みます。取り付けボックスのクリップがダクトのプロファイルにはめ込まれ、ボックスがダクトにロックされていることを確認します。

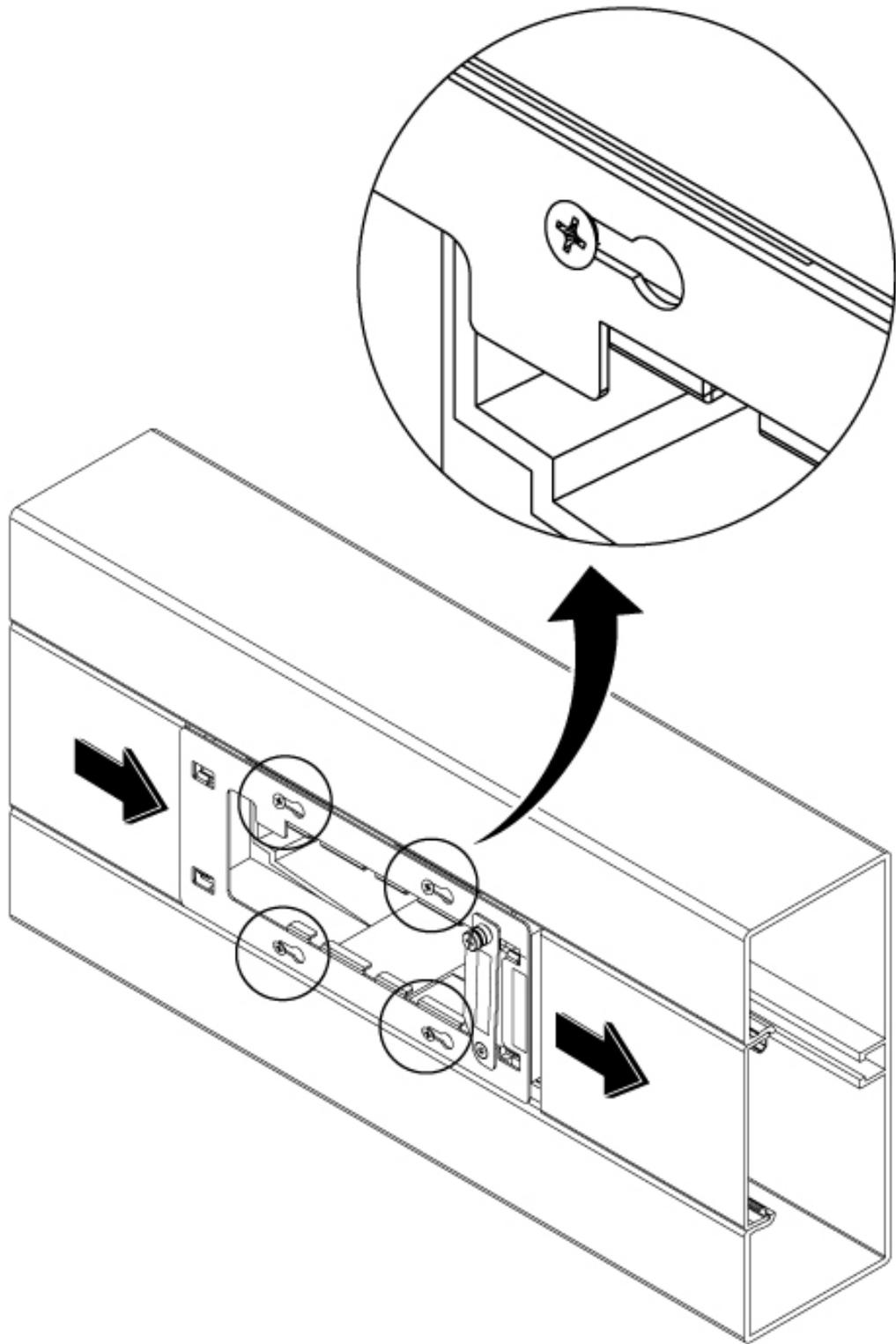


**ステップ2** 取り付けブラケットのネジ穴が取り付けボックスのネジ穴に揃うように取り付けブラケットを配置します。



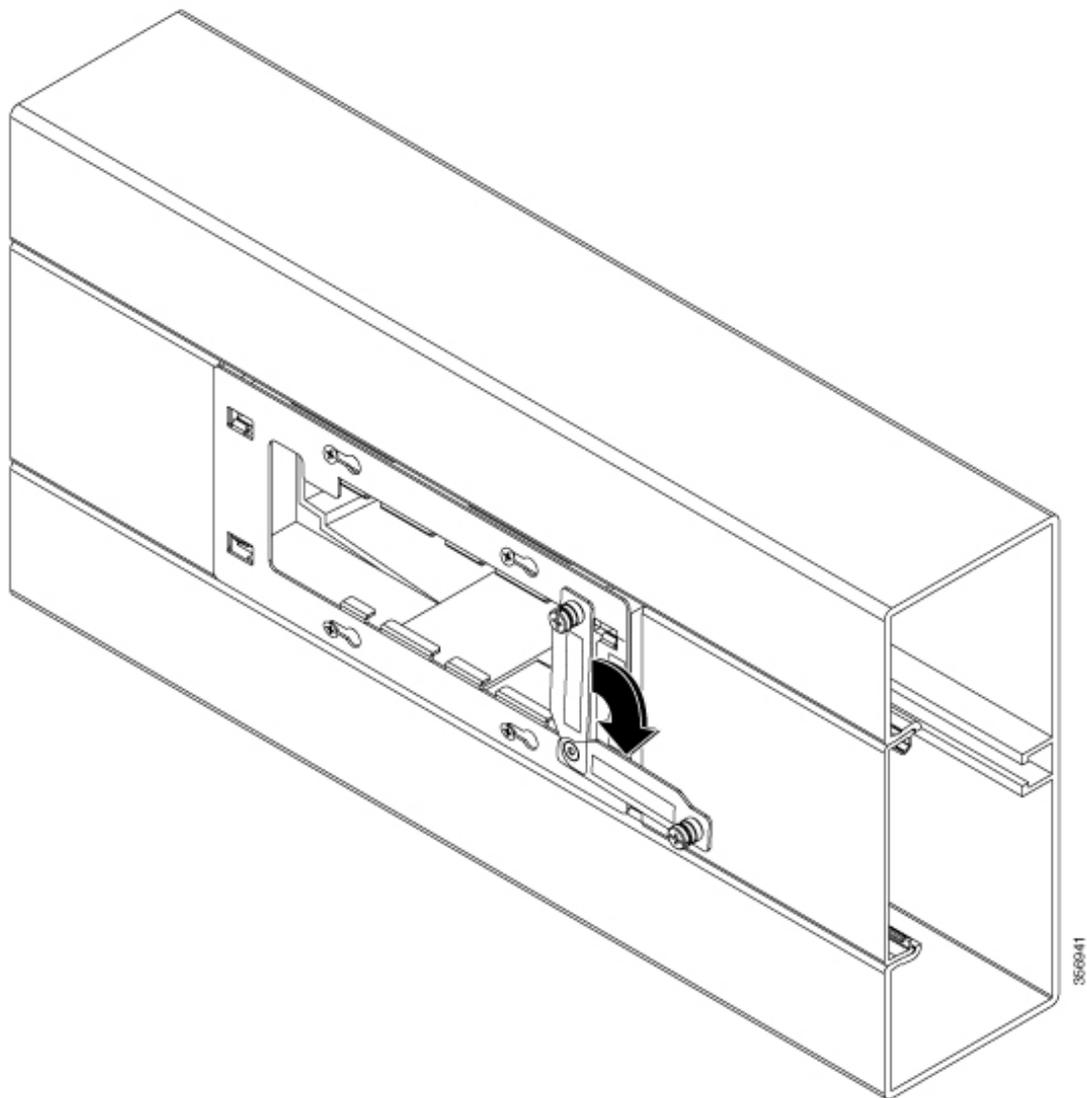
**ステップ3** ブラケットを右にスライドさせ、4本の皿小ネジを締めてブラケットを取り付けボックスに固定します。

取り付けボックスを使用したケーブルダクト内へのスイッチの取り付け方法

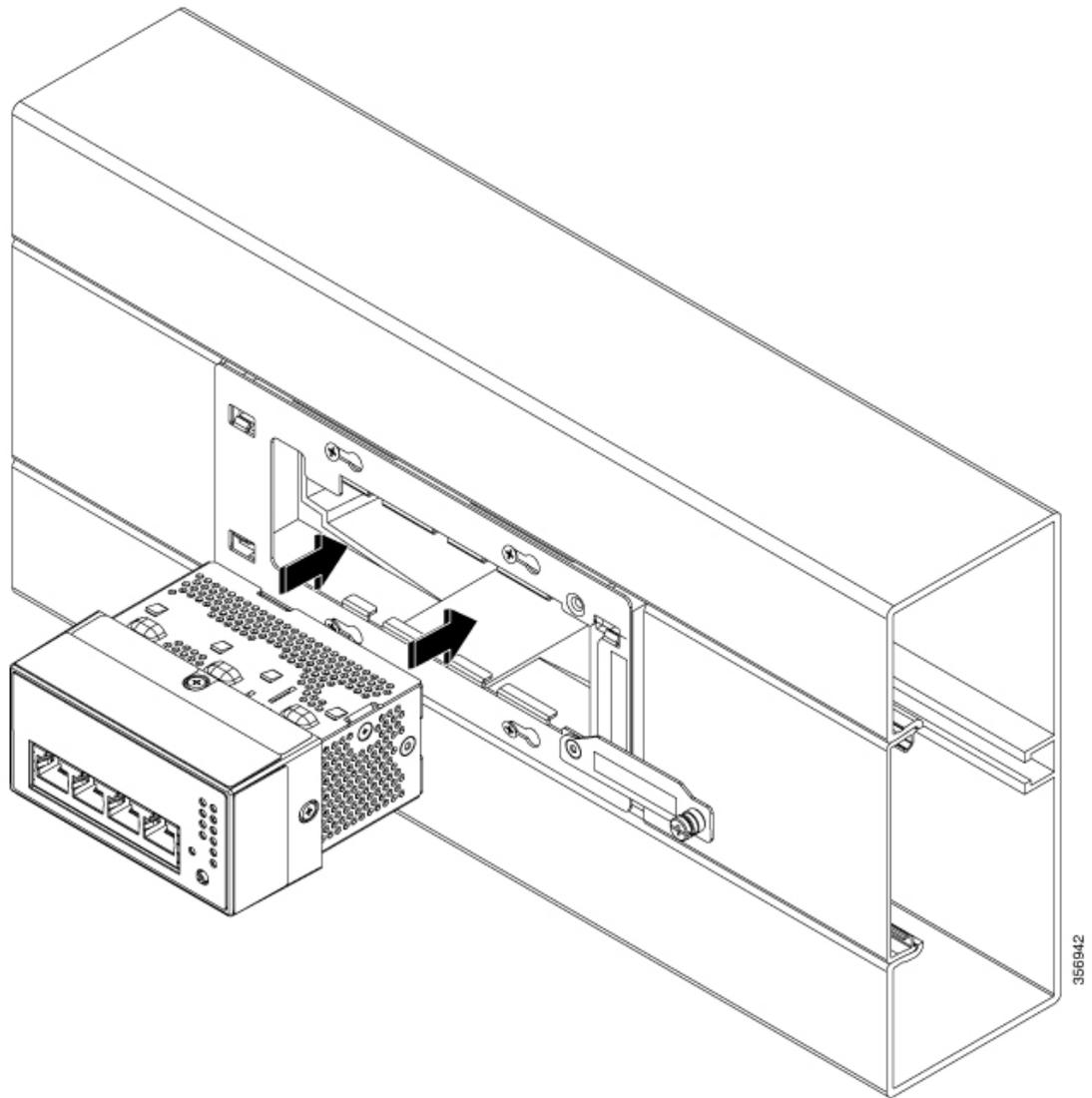


3569-40

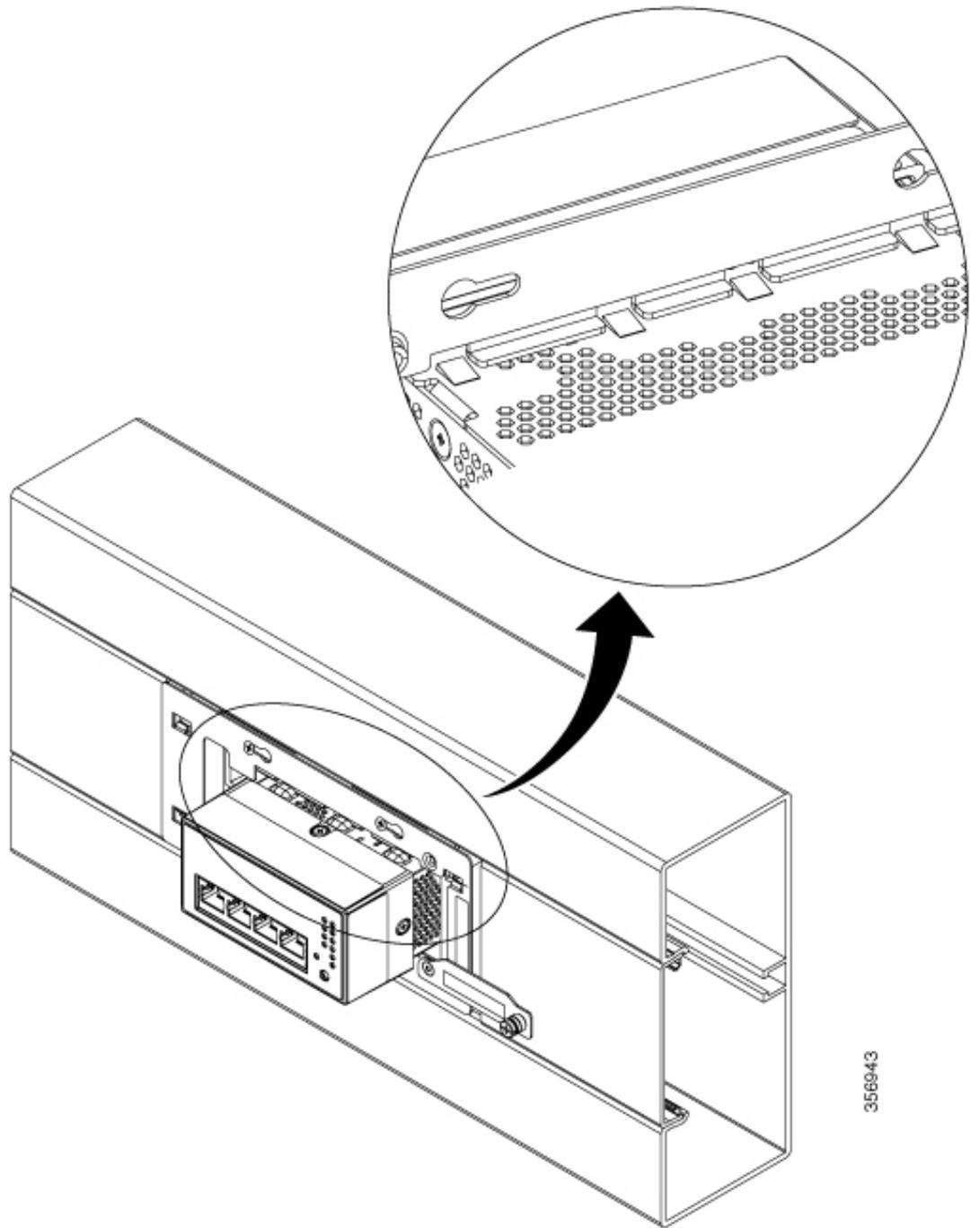
**ステップ4** 取り付けブラケット上の固定板のネジを外し、時計回りに90度回し、スイッチを取り付けるのに十分なスペースを確保します。



**ステップ5** 取り付けブラケットの開口部からスイッチを挿入します。



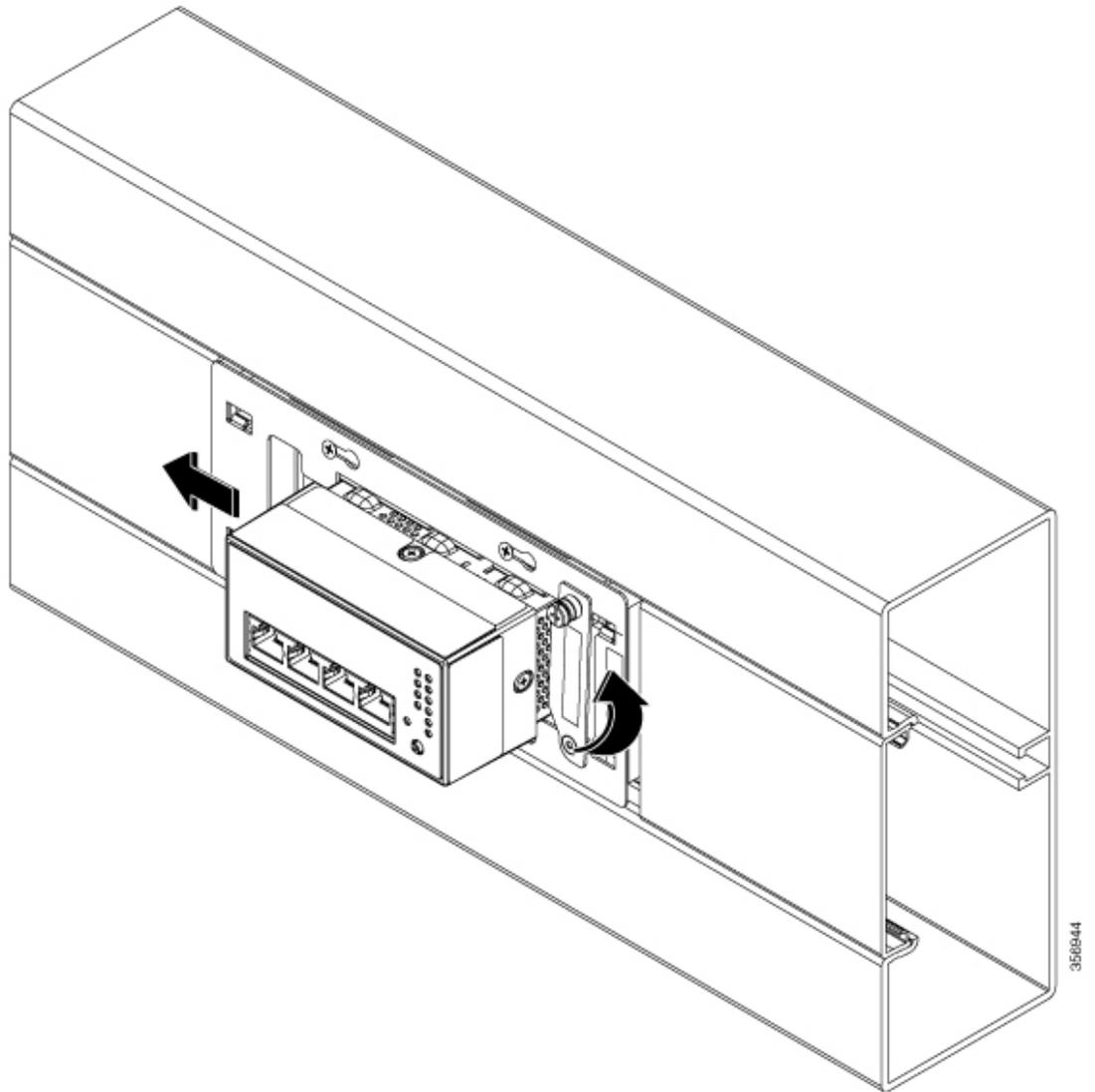
**ステップ6** ユニットの4つのランス状部分が、すべて取り付けブラケットの開口部に通されていることを確認します。



356943

**ステップ7** スイッチがブラケットのもう一方の端に触れるまで、スイッチを左にスライドさせます。

**ステップ8** 取り付けブラケットの固定板を反時計回りに 90 度回し、ネジを締めます。



**ステップ9** ベゼルを取り付けブラケットにはめ込みます。

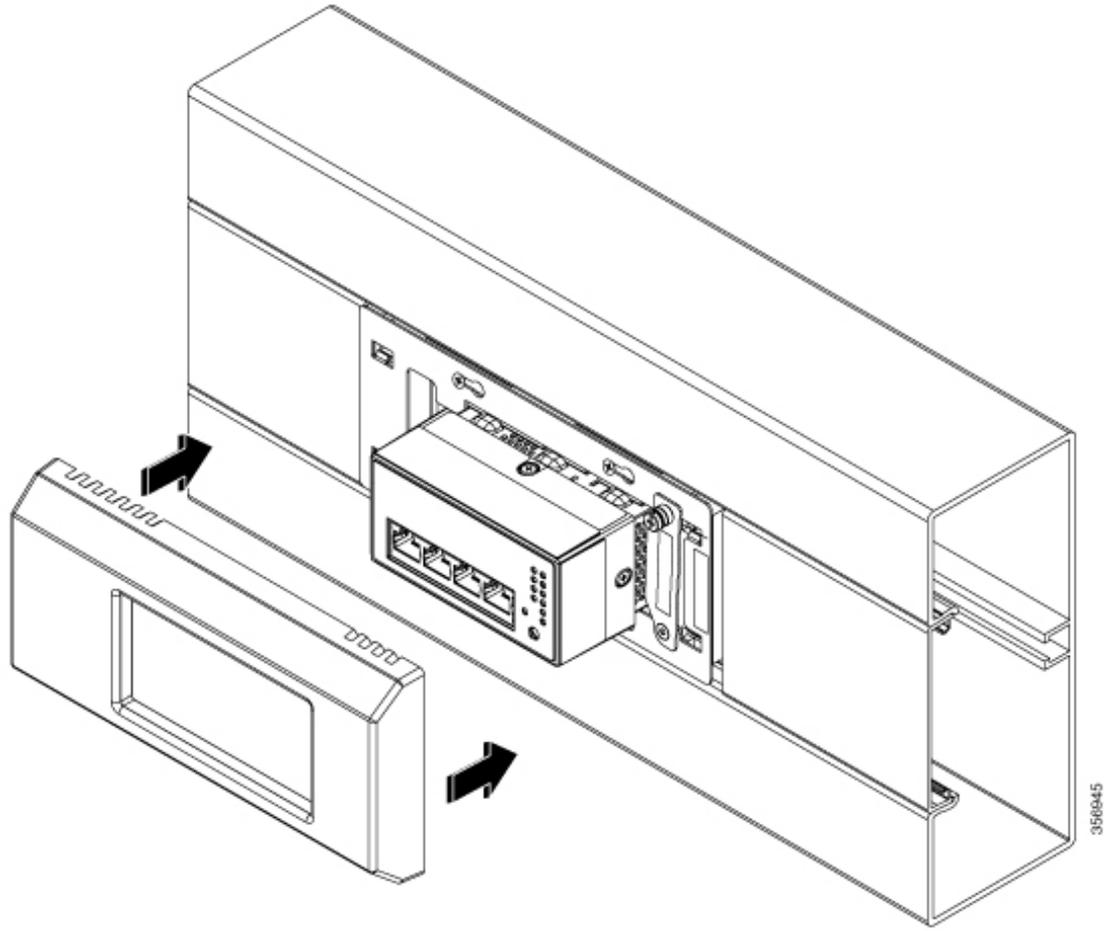
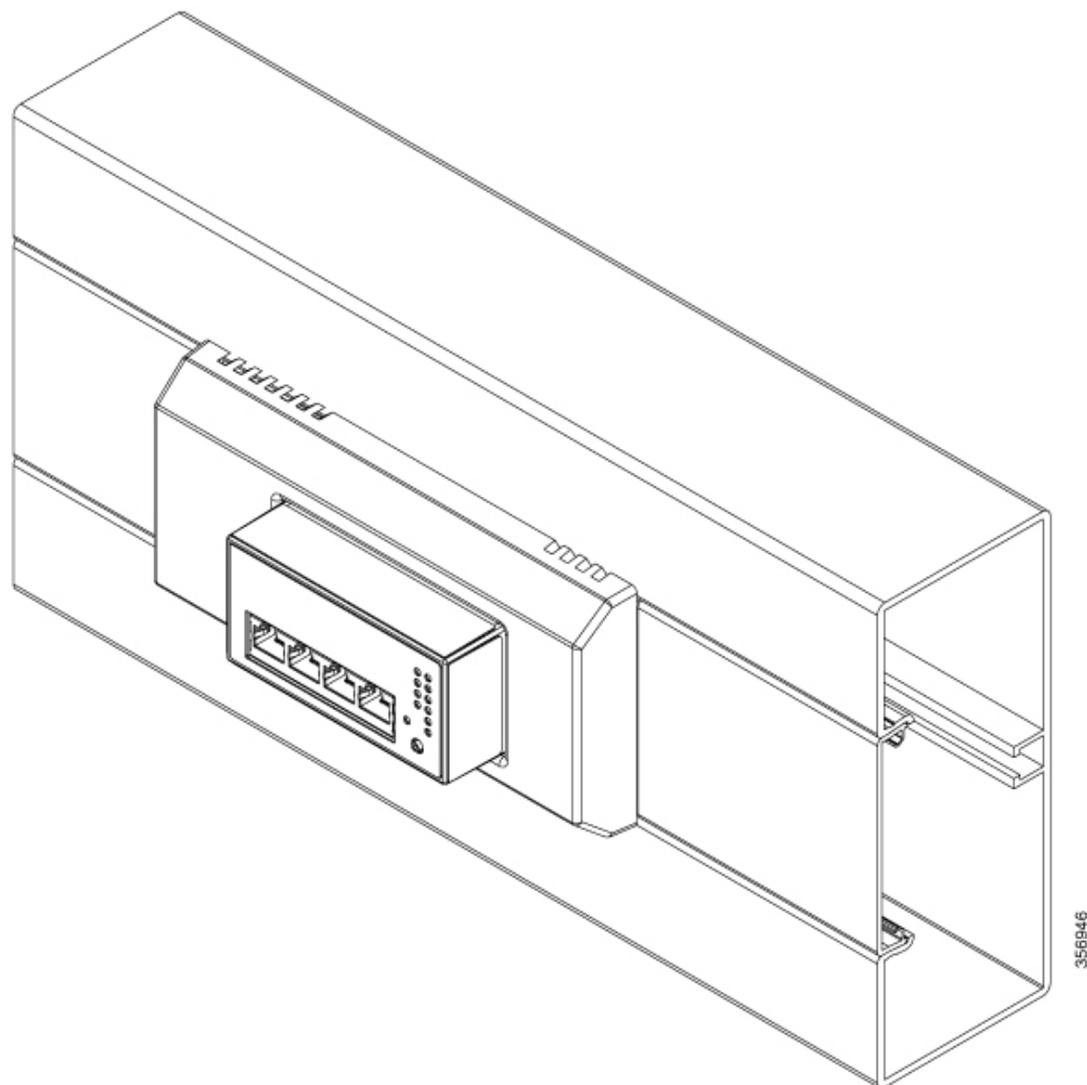


図 4: 取り付けボックス付きのケーブルダクトに取り付けられたスイッチ

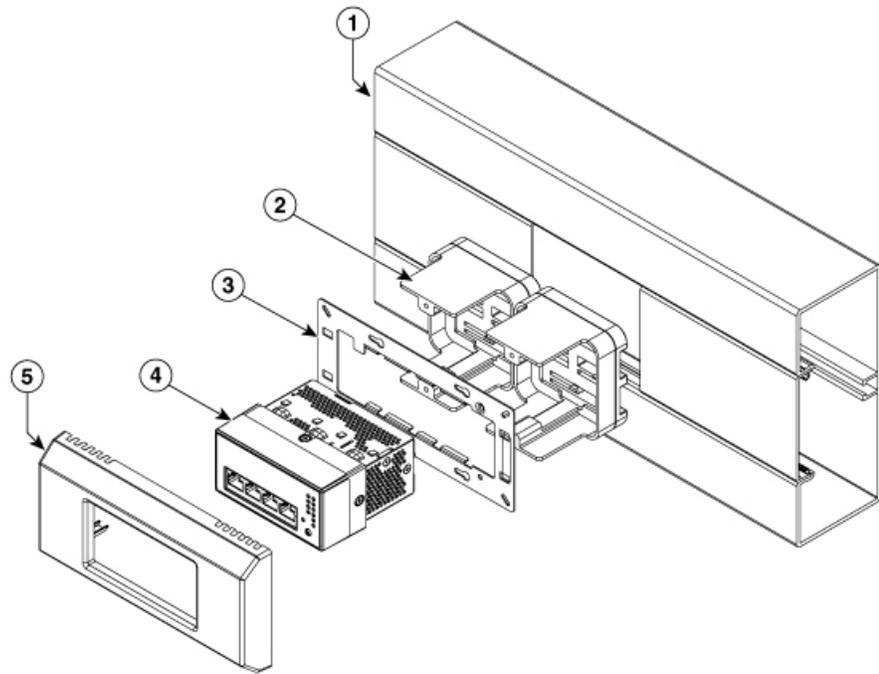


## アンカーレールを使用したケーブルダクト内へのスイッチの取り付け方法

このトピックでは、アンカーレール付きのウォールダクトにスイッチを取り付けるための手順について説明します。この手順では、デバイスサポートとブラケットが取り付けられた既存のダクトがあることを前提としています。

### 始める前に

取り付けを開始する前に、次のアクセサリが揃っていることを確認してください。



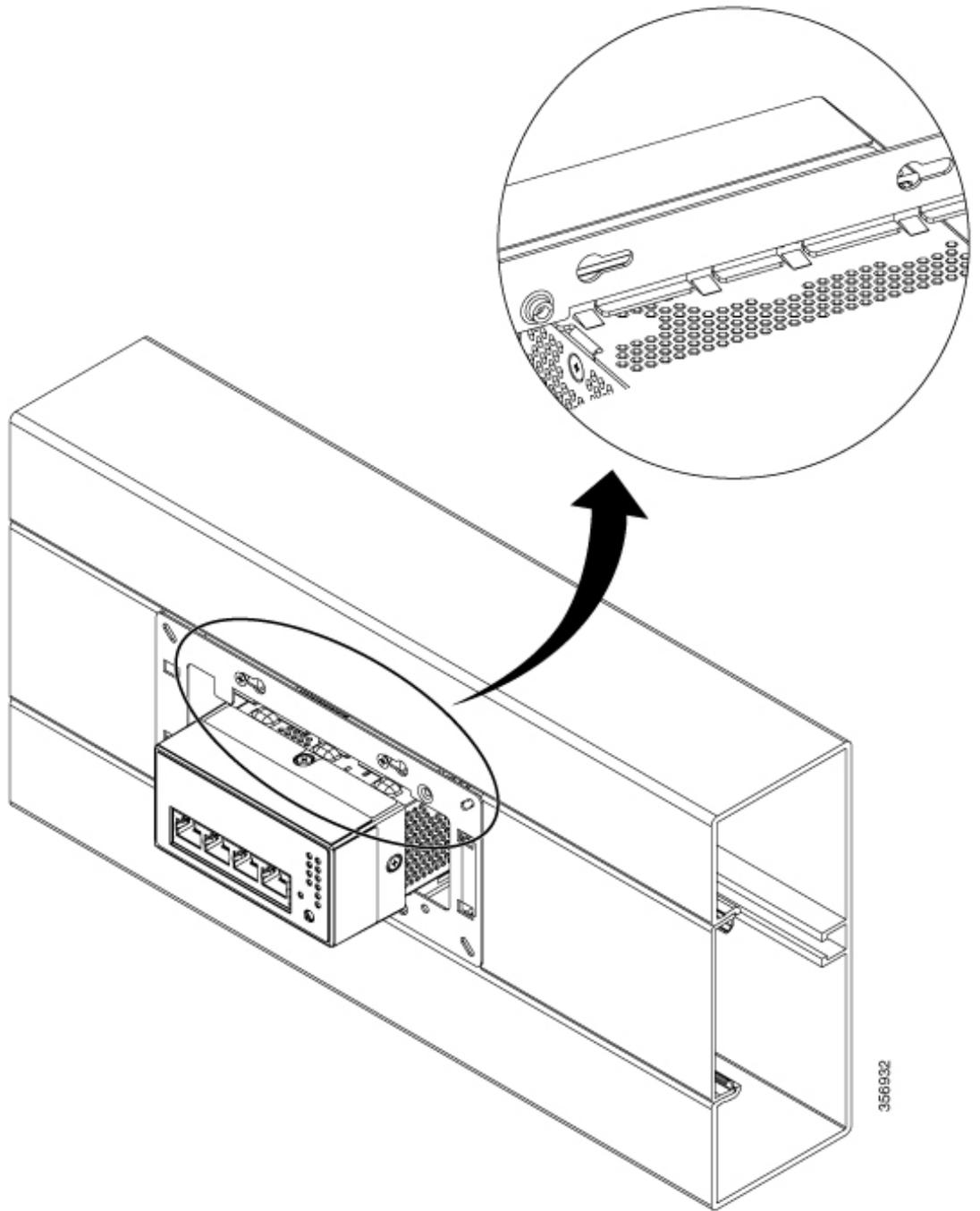
357174

1	トランキングベース (Hager BR7010019010)	市販品
2	デバイス サポート	市販品
3	取り付けブラケット	市販品
4	スイッチ	シスコが提供
5	ショートセンターベゼル (CMICR-BZL-S-C)	シスコが提供

手順

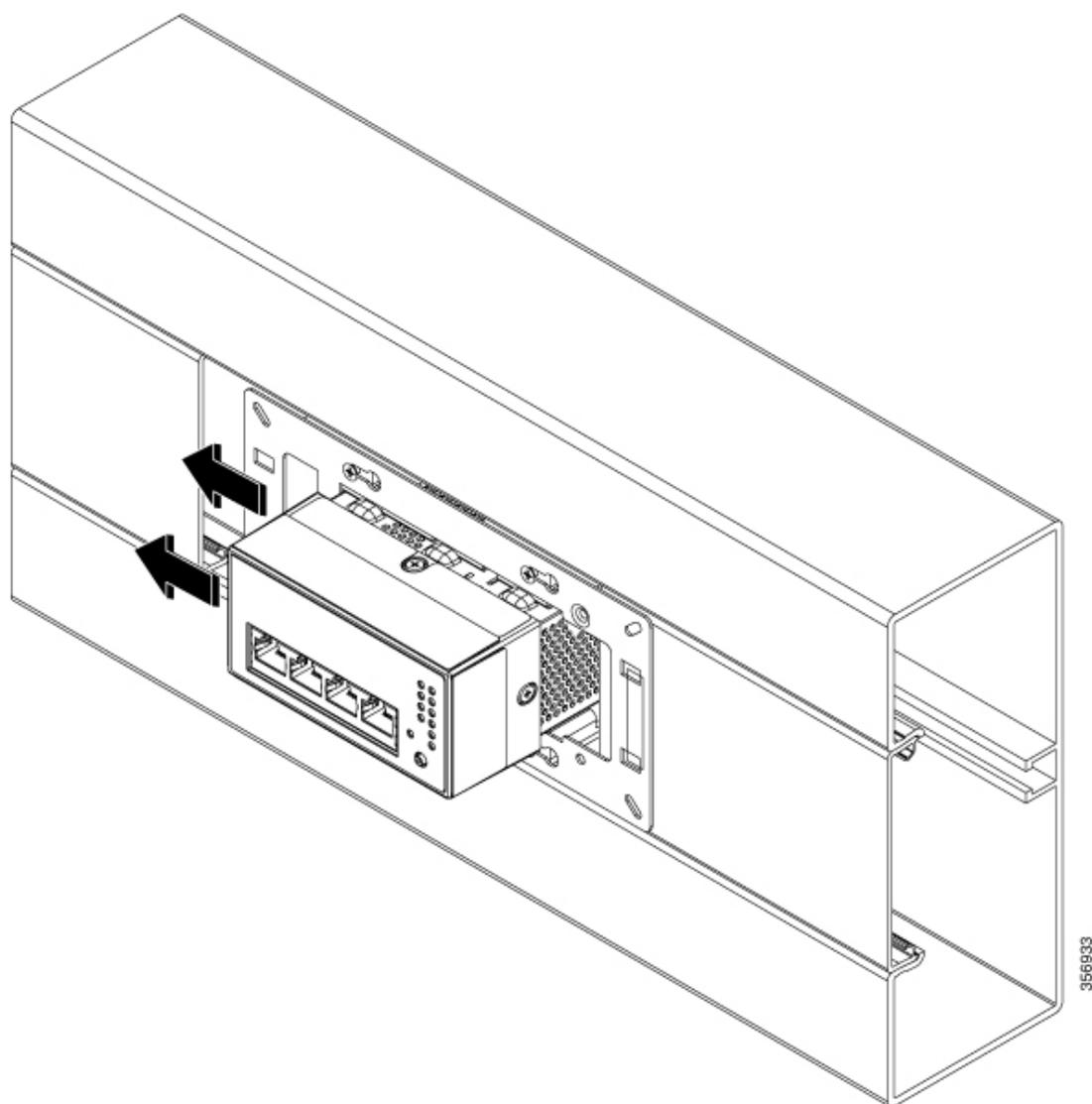
**ステップ1** ダクトに取り付けた取り付けブラケットにスイッチを差し込みます。





356932

**ステップ3** スイッチがブラケットの端に触れるまで、スイッチを左にスライドさせます。



**ステップ4** プラスチックベゼルを取り付けブラケットにはめ込みます。

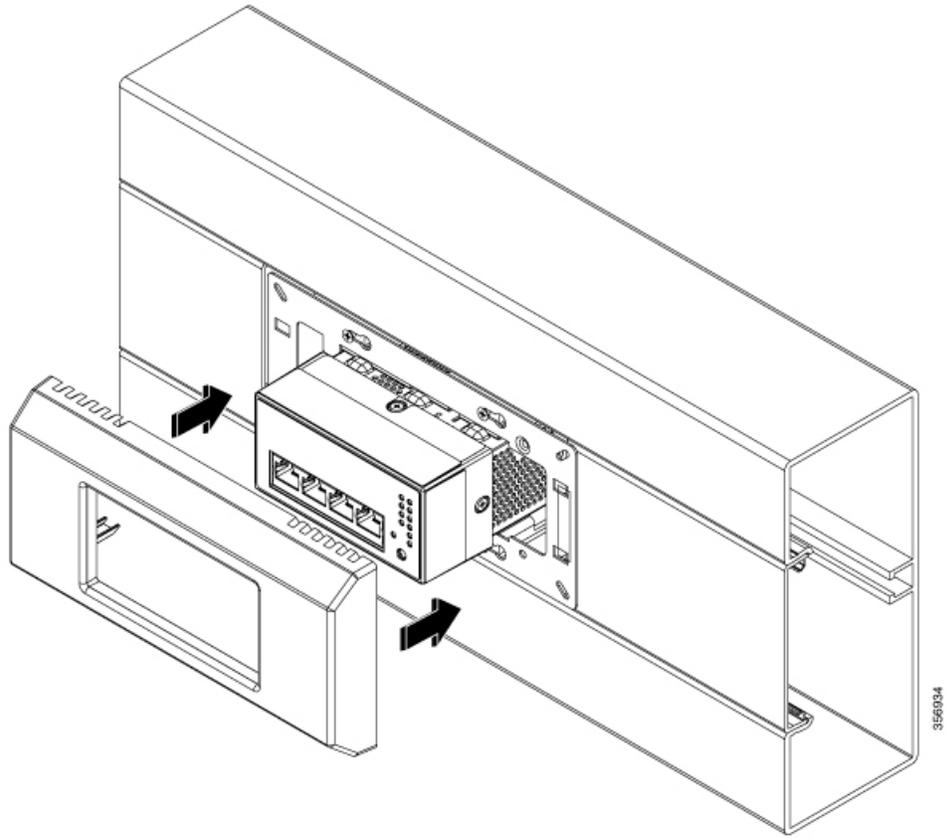
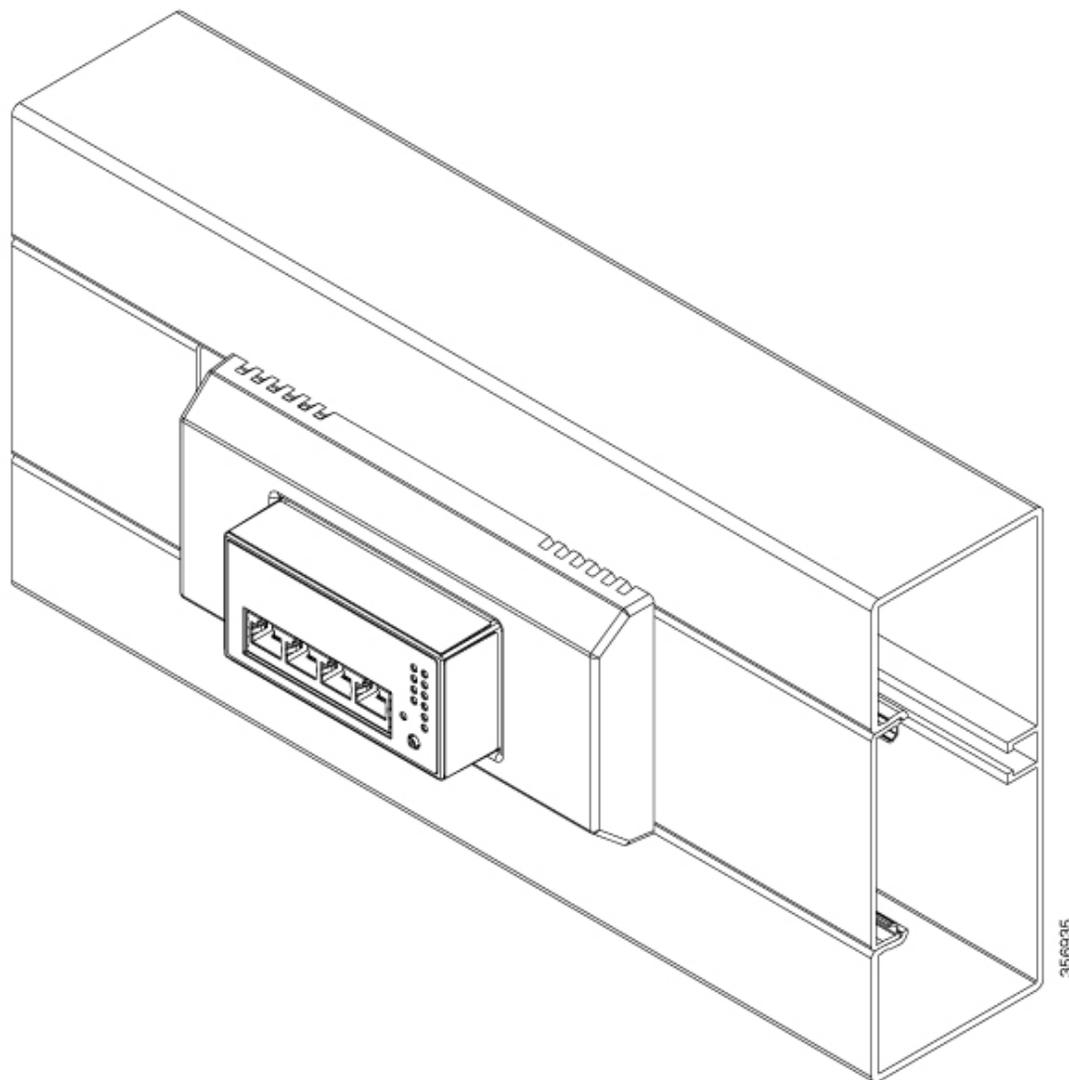


図 5: アンカーレール付きケーブルダクトに取り付けられたスイッチ



## 前面固定ケーブルダクトへのスイッチの取り付け方法

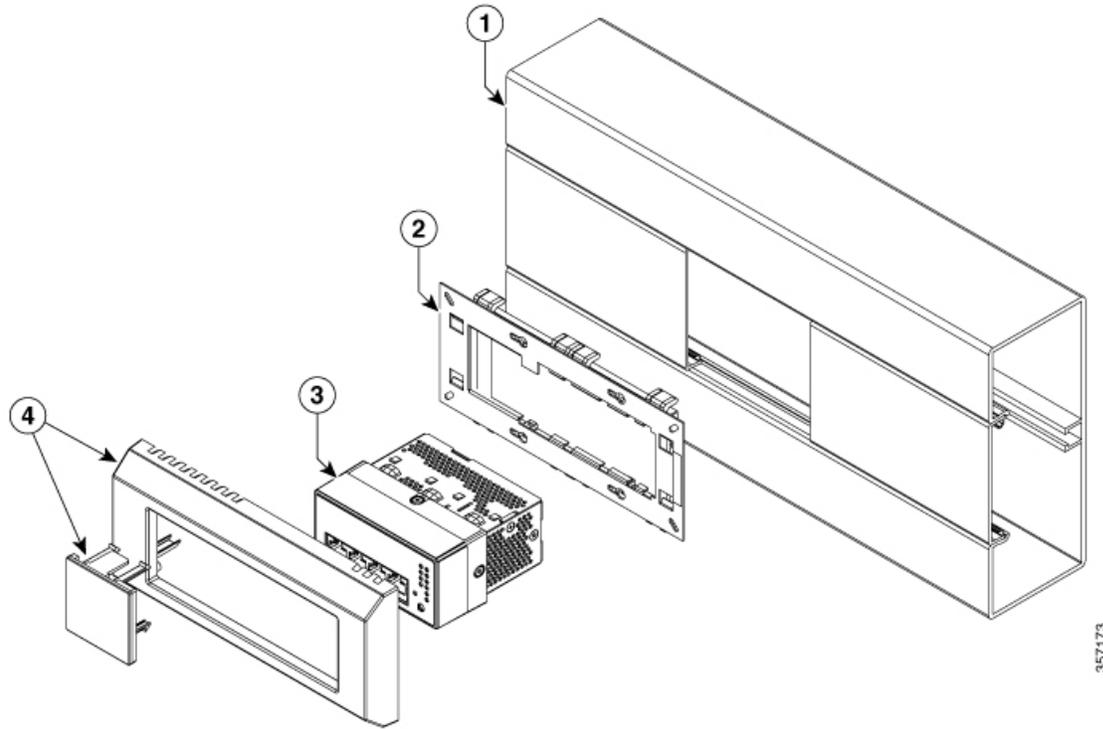
このトピックでは、前面固定ダクトにスイッチを取り付けるための手順を説明します。この手順は、取り付けブラケットアセンブリが取り付けられた既存のダクトがあることを前提としています。

始める前に



(注) この取り付けオプションは現在サポートされていません。前面固定ダクトは、今後のリリースでサポートされる予定です。

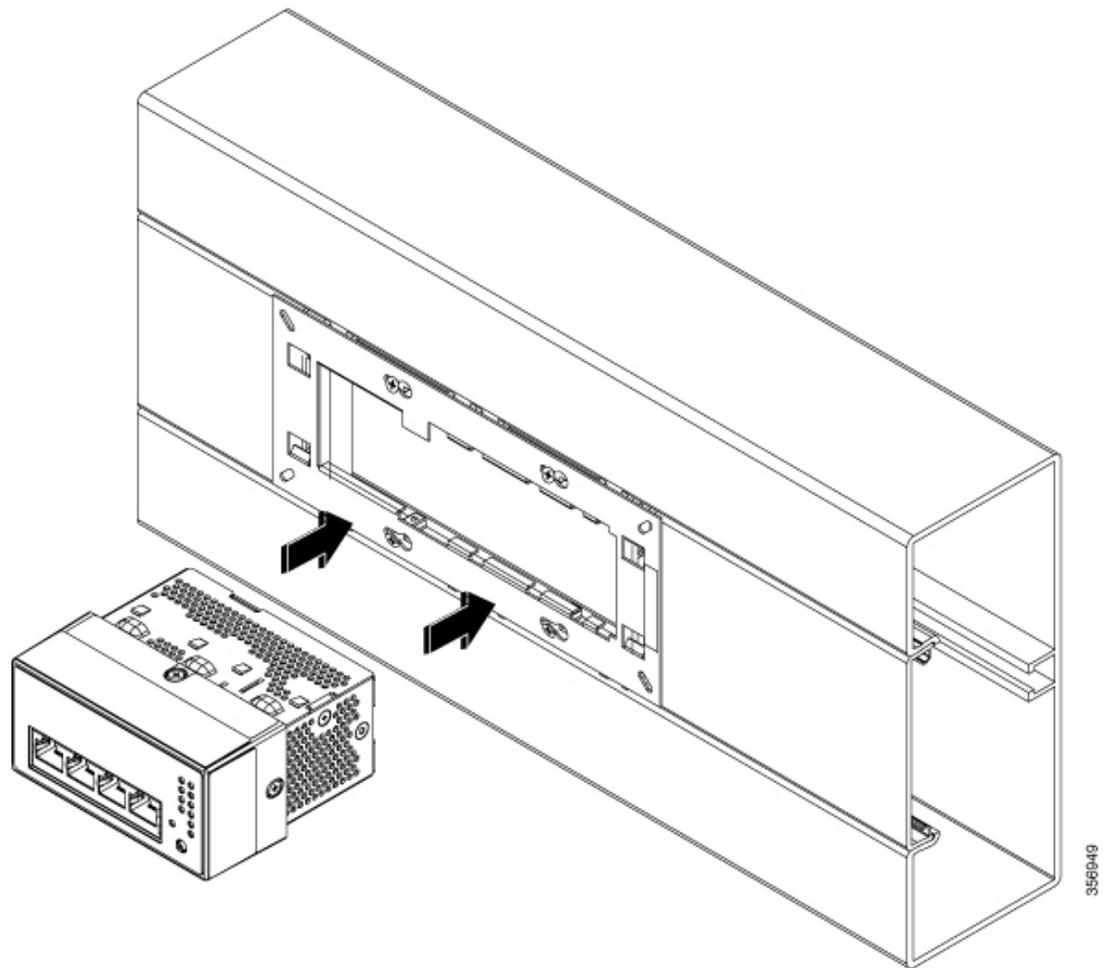
取り付けを開始する前に、次のアクセサリが揃っていることを確認してください。



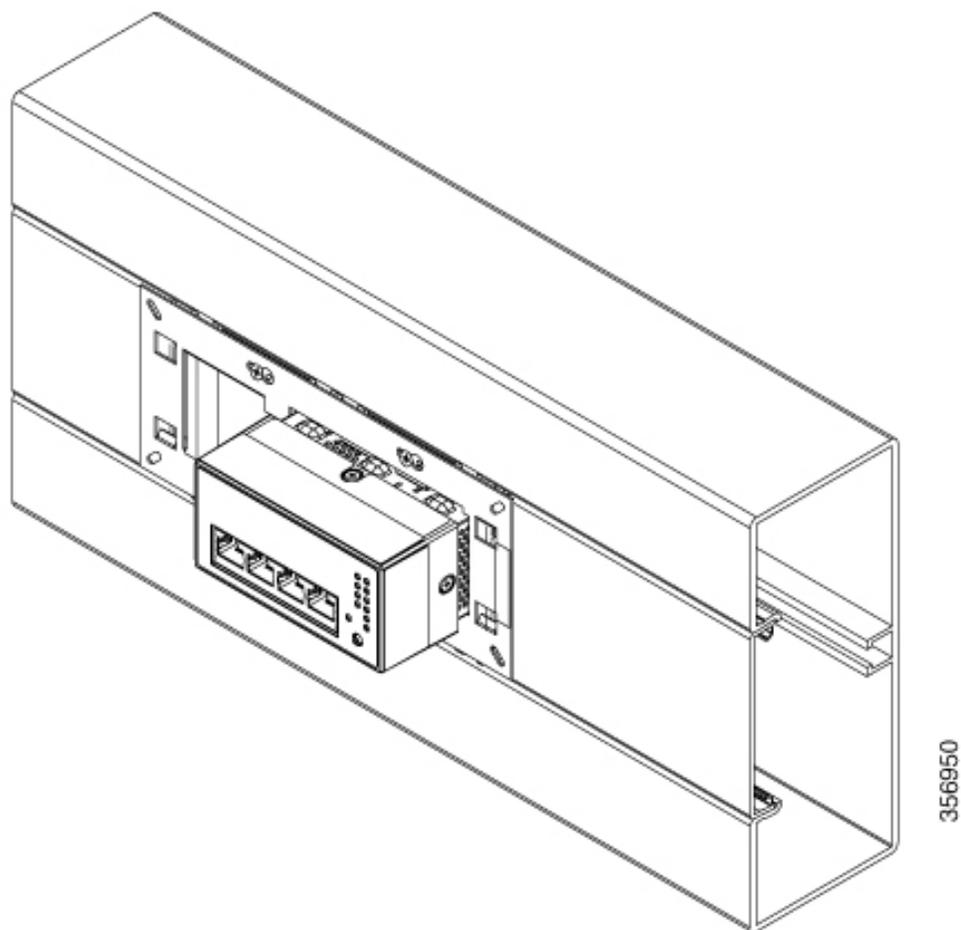
1	トランキングベース (Hager、BR7010019010)	市販品
2	マウントブラケット	市販品
3	スイッチ	シスコが提供
4	偏心ロングベゼルとブラインドカバー (CMICR-BZL-L-OC)	シスコが提供

### 手順

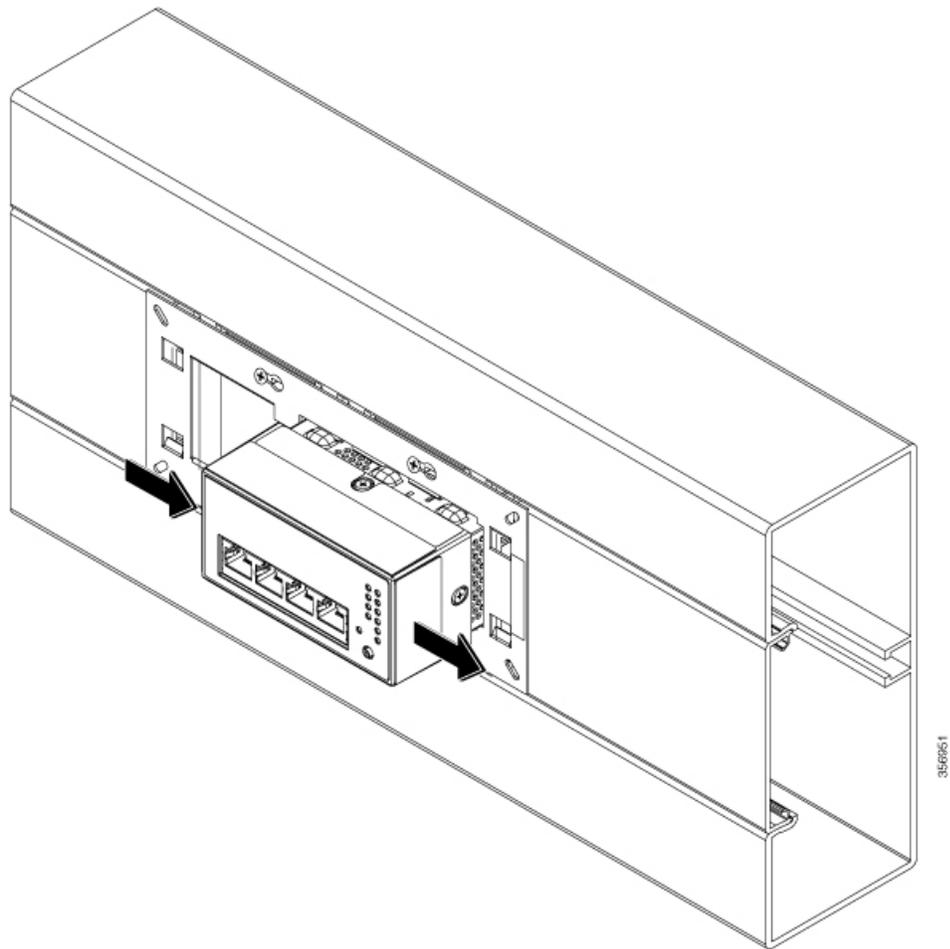
**ステップ1** 取り付けブラケットアセンブリの開口部からダクトにスイッチを挿入します。



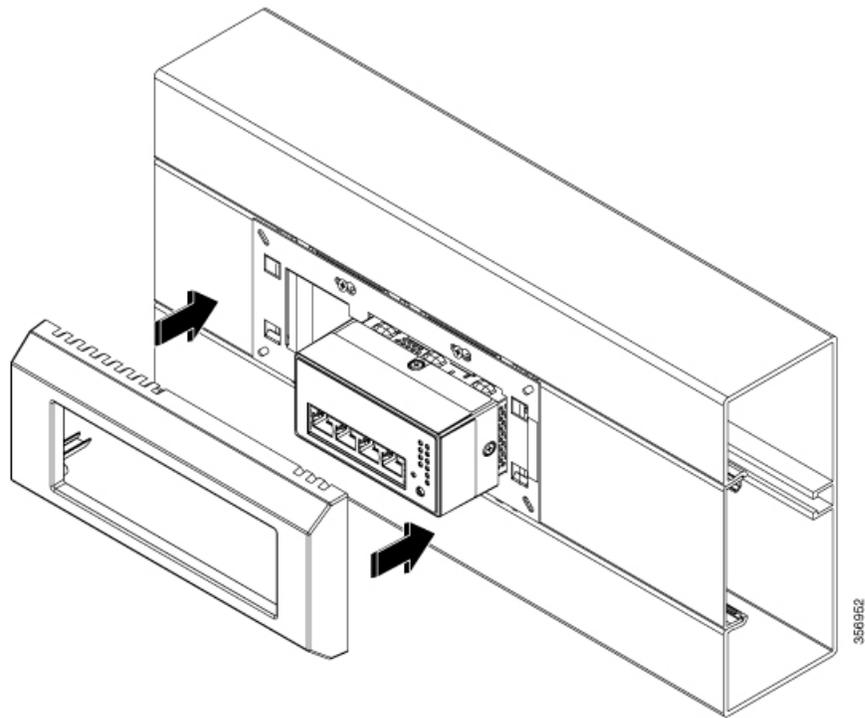
**ステップ2** スwitchの4つのランス状部分が、すべて取り付けブラケットの開口部に通されていることを確認します。



**ステップ3** スイッチがブラケットのもう一方の端に触れるまで、スイッチを左にスライドさせます。



**ステップ4** ベゼルを取り付けブラケットにはめ込みます。



**ステップ5** ブラインドカバーをスイッチとベゼルの間のスペースにはめ込みます。

■ 前面固定ケーブルダクトへのスイッチの取り付け方法

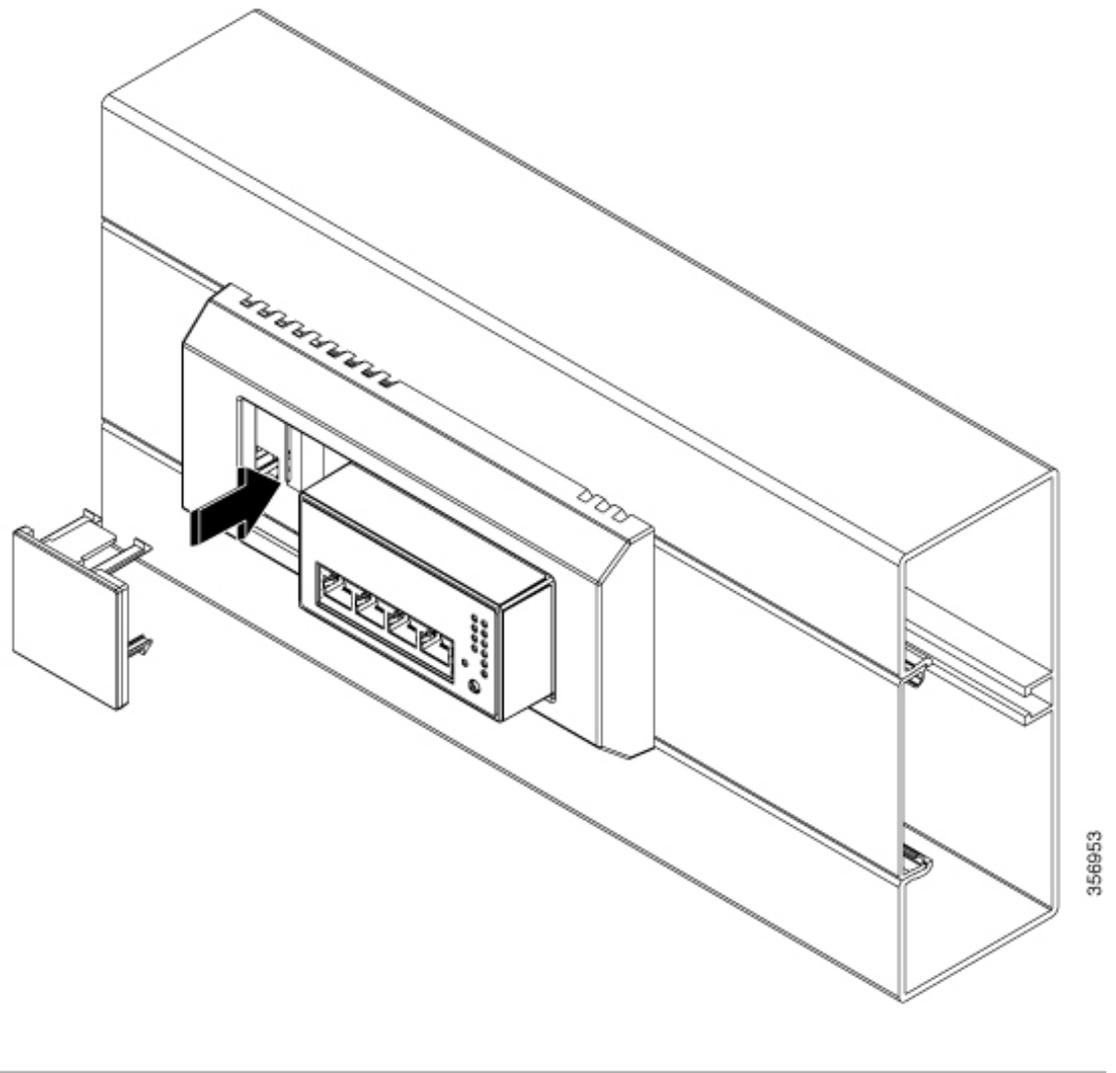
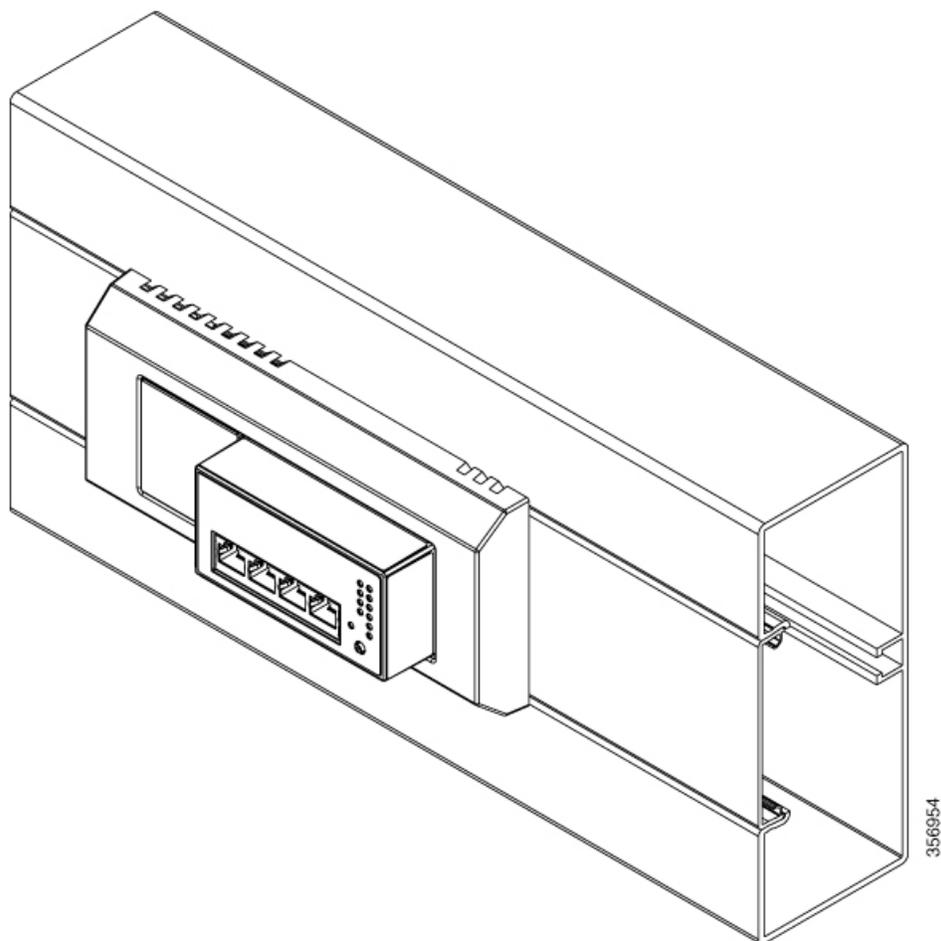


図 6: 前面固定ケーブルダクトに取り付けられたスイッチ



## DIN レールへのスイッチの取り付け方法

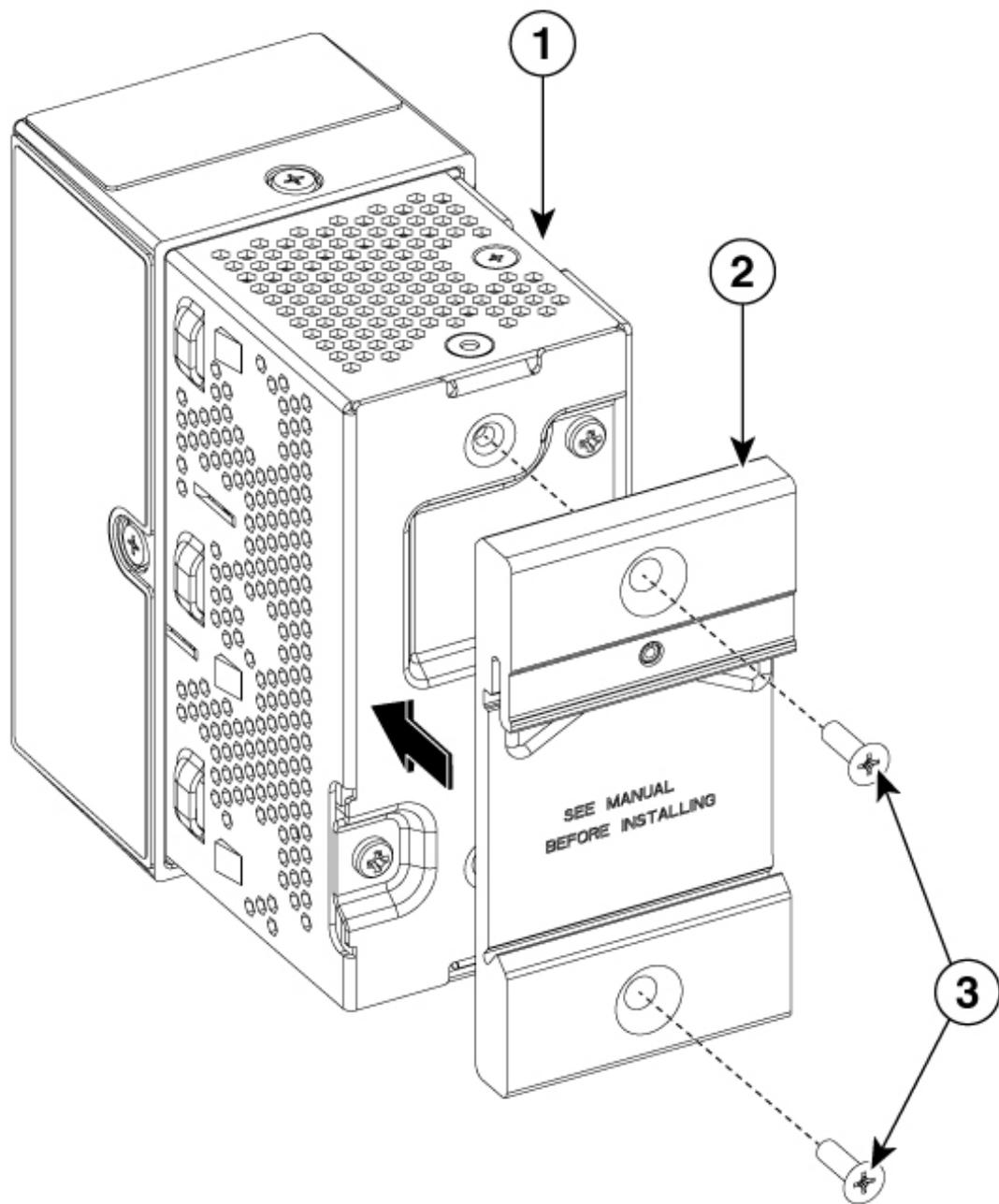
### 始める前に

取り付けを続行する前に、以下を取得済みであることを確認してください。

- DIN レールクリップ
- プラス皿小ネジ 2 本

### 手順

- 
- ステップ 1** キットに含まれている 2 本のネジを使用して、DIN レールクリップをスイッチの背面に取り付けます。

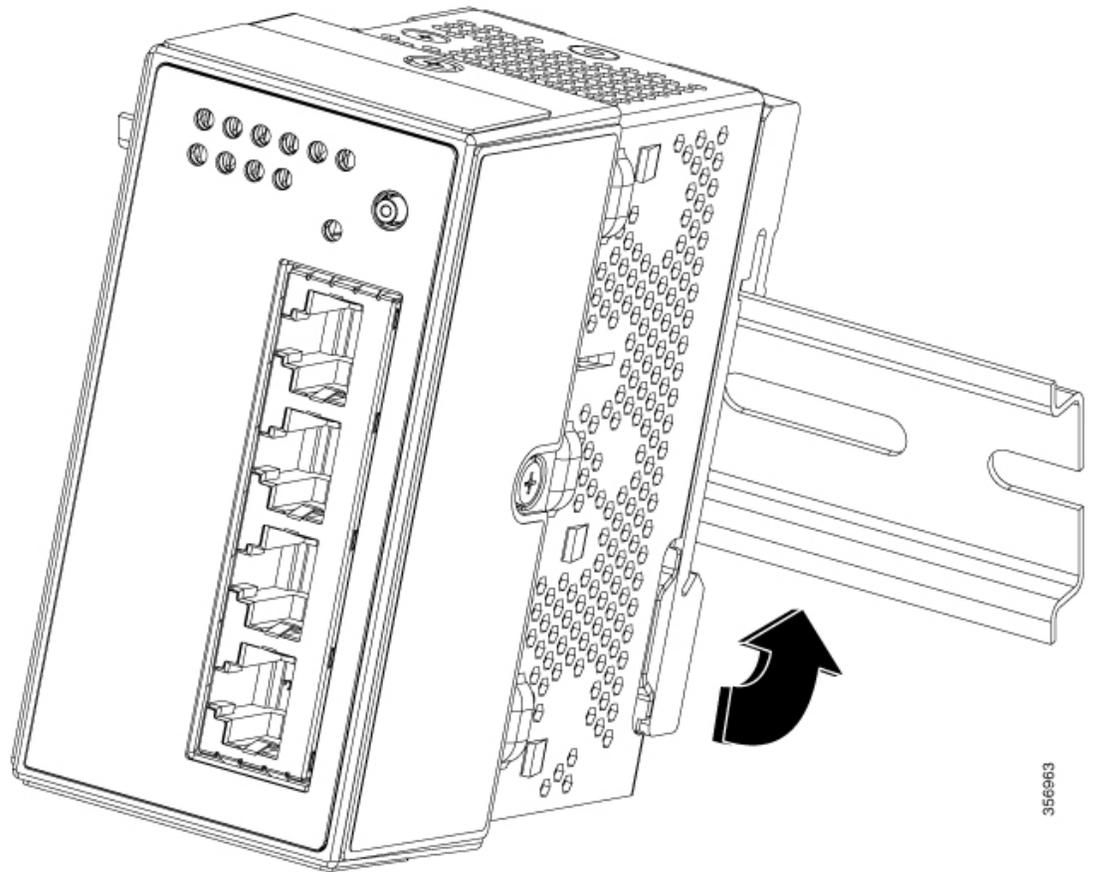


356962

1	スイッチ	3	プラス皿小ネジ (2本)
2	DIN レールクリップ (CMICR-CLIP-DIN)	-	-

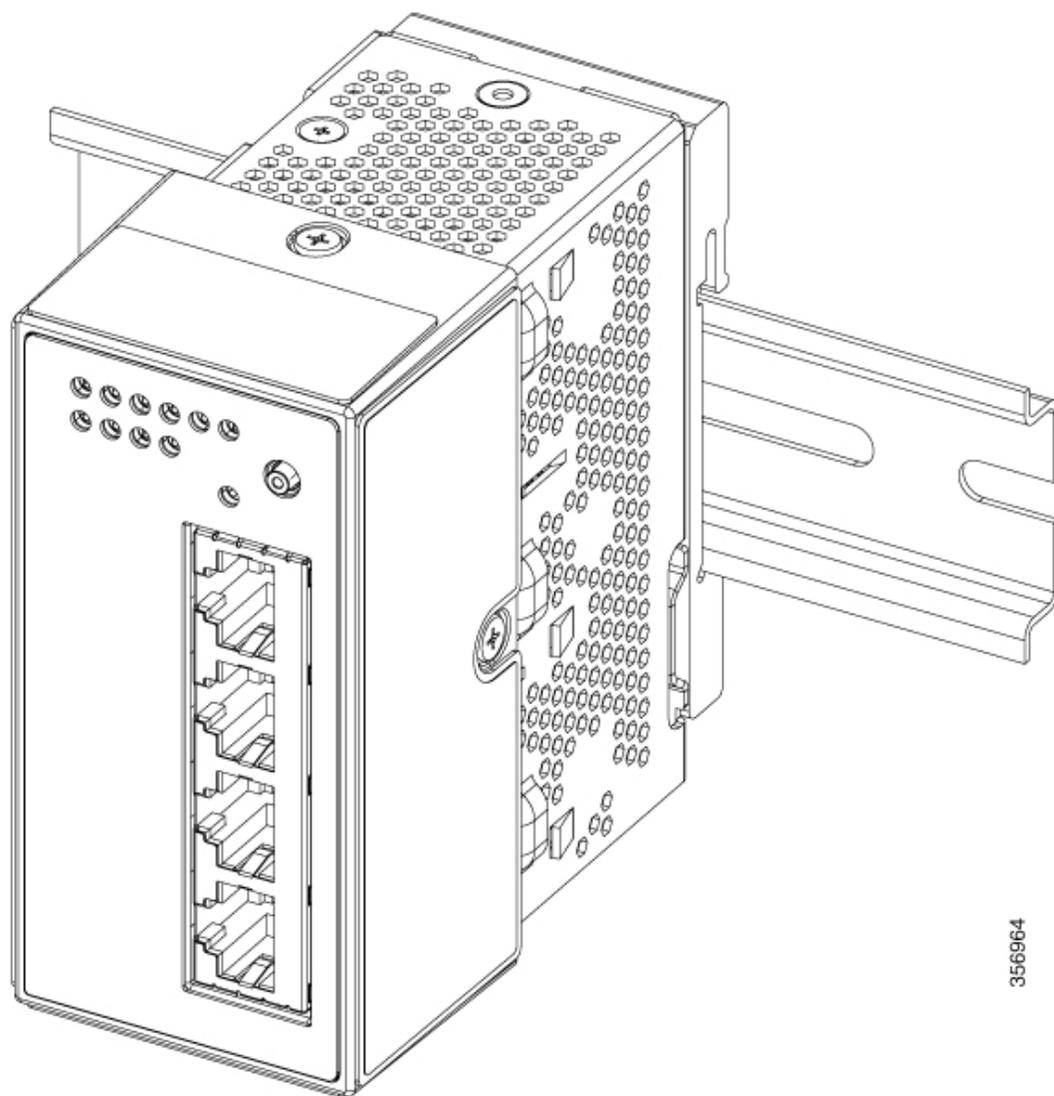
ステップ2 DIN クリップのバネが DIN レールにかみ合う角度で、スイッチを DIN レールに配置します。

**ステップ3** 底部のスイッチを押して、バネが DIN レールに押し付けられ、フックが DIN レールに固定されるようにします。



356963

図 7: DIN レールに取り付けられたスイッチ



356964

## CMICR-4PT スwitchの取り付け

次に、CMICR-4PT スwitchでサポートされている取り付けオプションを示します。

- テーブルトップマウント
- テーブルボトムマウント
- 壁面取り付け

次の項では、手順について詳しく説明します。

## テーブルトップまたはテーブルボトムあるいは壁面へのスイッチの取り付け方法

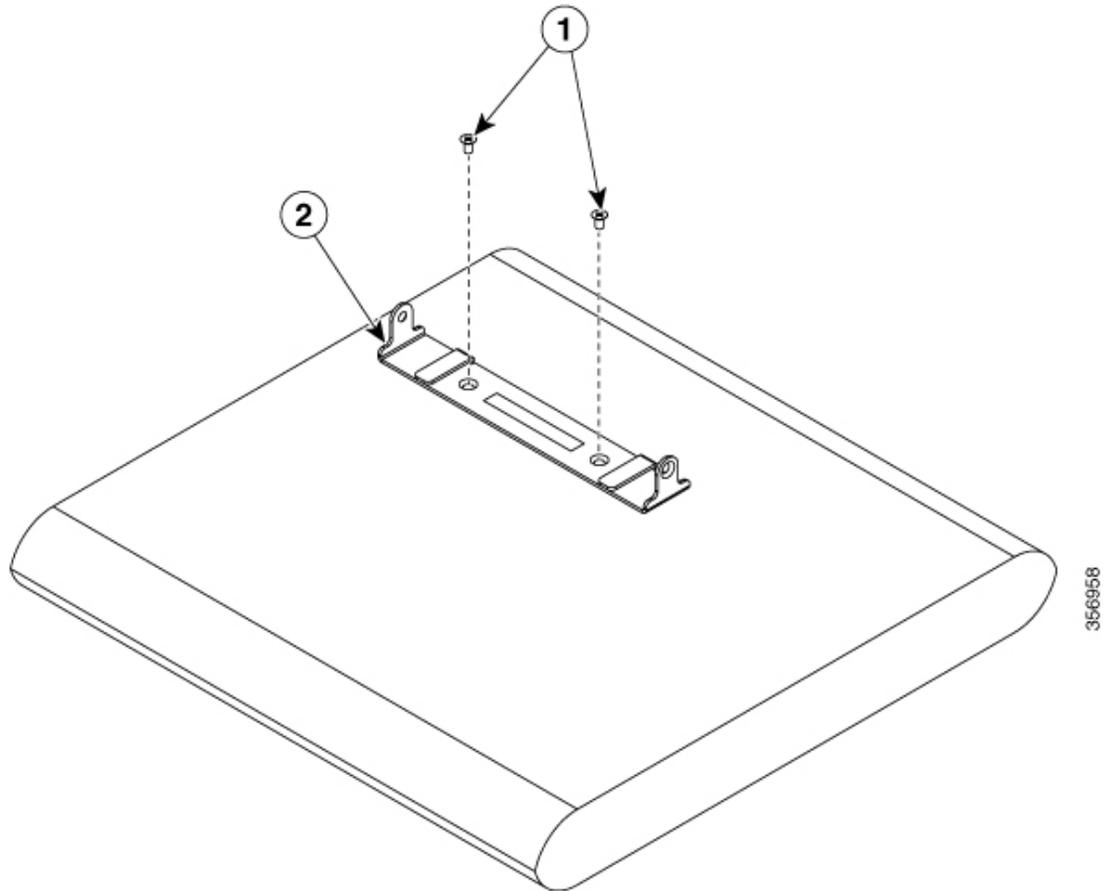
### 始める前に

次のアクセサリが揃っていることを確認してください。

- マウントブラケット
- No. M4 ブラケット取り付けネジ 2 本
- No. M4 スイッチ取り付けネジ 2 本

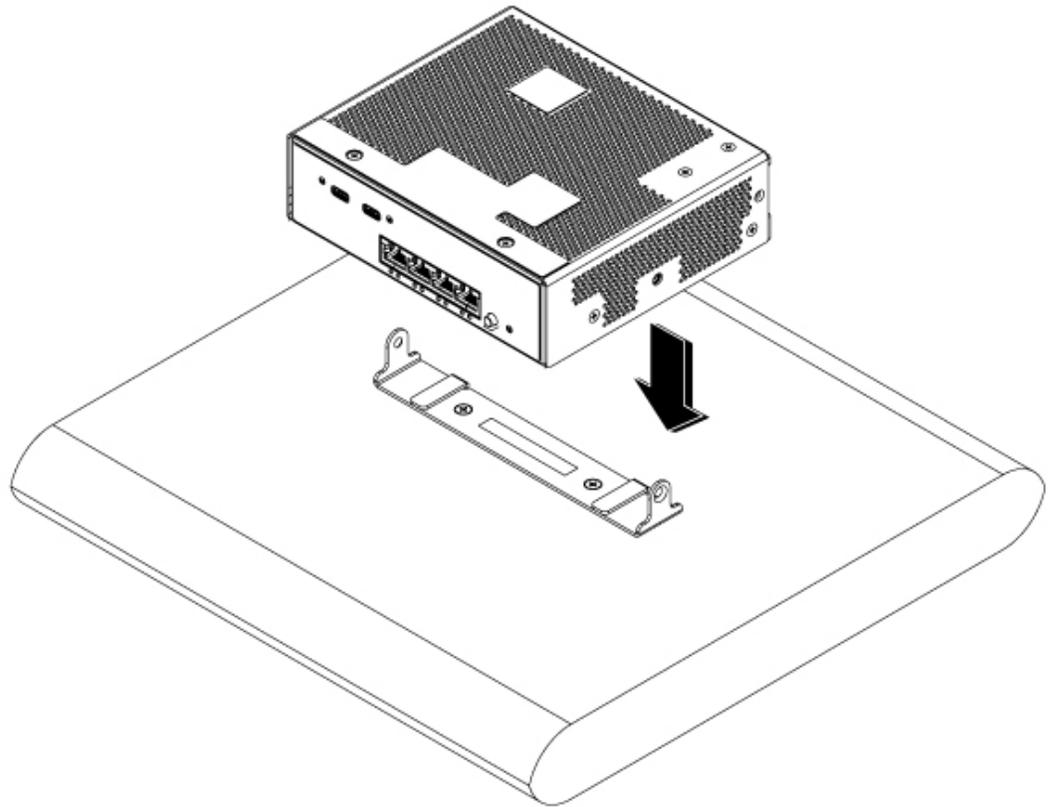
### 手順

**ステップ 1** 取り付けブラケットをテーブルの上面または底面、あるいは壁面に取り付け、キットに含まれている 2 本の M4 ブラケット取り付けネジで固定します。



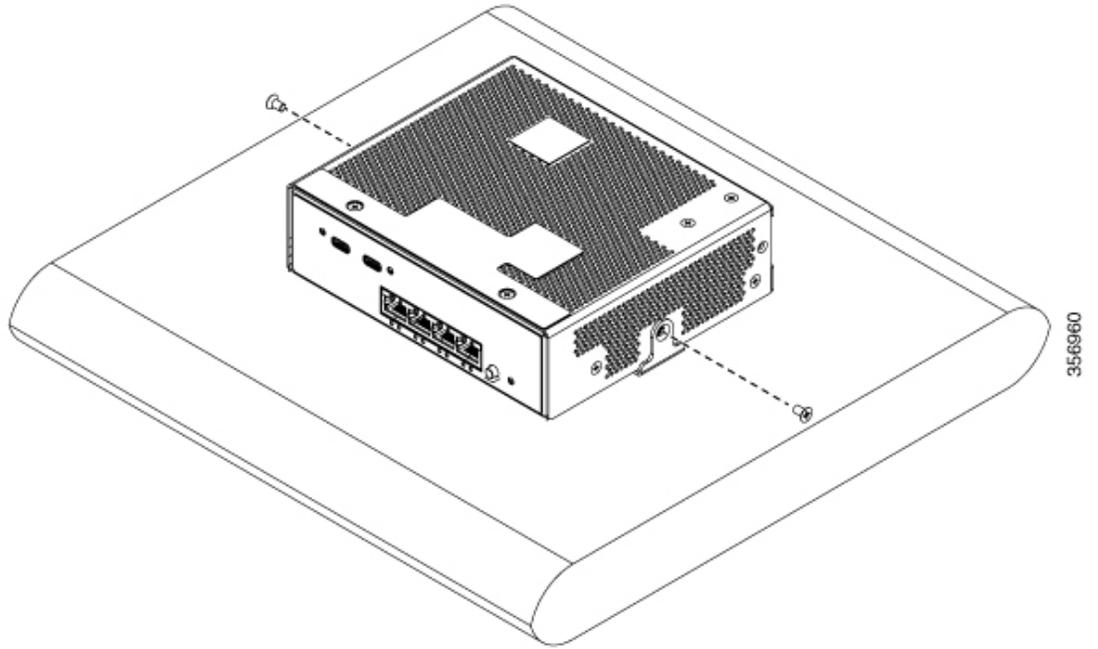
1	M4 ブラケット取り付けネジ	2	マウントブラケット
---	----------------	---	-----------

**ステップ 2** スイッチをブラケットの取り付け穴の位置を合わせます。



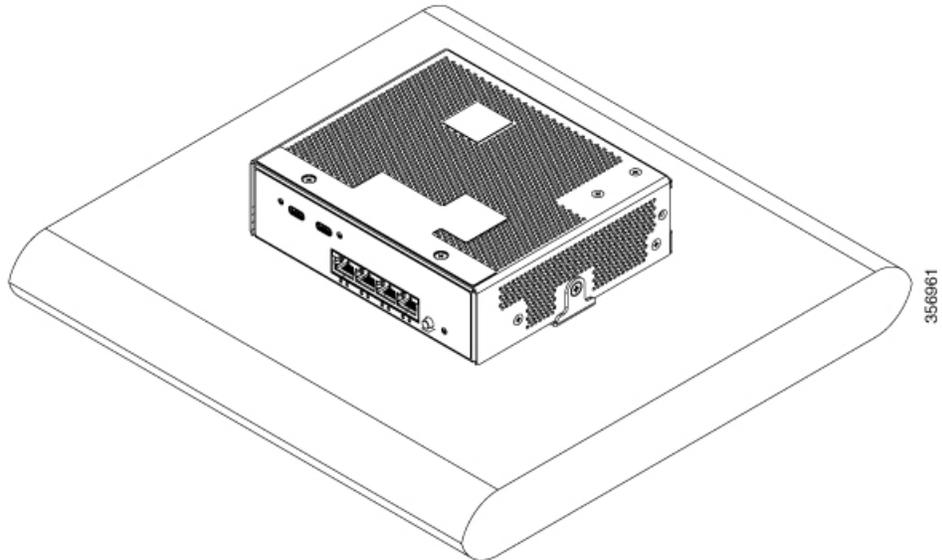
356959

**ステップ3** 付属の2本のM4スイッチ取り付けネジを使用して、スイッチをブラケットに固定します。



356960

図 8: テーブルに取り付けられたスイッチ



356961

# SFP モジュールの取り付け

## SFP または SFP+ モジュールの取り付け

### 始める前に

SFP モジュールまたは SFP+ モジュールを取り付けるには、次のガイドラインに従ってください。

- モジュールポートの埃よけプラグ、または光ファイバケーブルのゴム製キャップは、ケーブルを接続する準備が整うまでは取り外さないでください。これらのプラグおよびキャップは、モジュールポートやケーブルを汚れや周辺光から保護する役割を果たします。
- 静電破壊を防ぐため、ケーブルをスイッチや他の装置に接続する場合は、ボードおよびコンポーネントを正しい手順で取り扱うようにしてください。



**注意** SFP モジュールや SFP+ モジュールの取り外しや取り付けを行うと、モジュールの耐用期間が短くなる可能性があります。必要な場合以外は、SFP モジュールの着脱を行わないようにしてください。

### 手順

- ステップ 1** 静電気防止用リストストラップを手首に巻き、ストラップの機器側を塗装されていない金属面に取り付けます。
- ステップ 2** モジュール上部で送信 (TX) および受信 (RX) マークを探します。  
SFP または SFP+ モジュールによっては、送信側と受信側 (TX と RX) の印が、接続の方向を示す矢印に置き換えられている場合もあります。
- ステップ 3** ベールクラスプラッチ付きのモジュールの場合は、ロック解除の位置までラッチを開きます。
- ステップ 4** モジュールをスロットの開口部に合わせて、コネクタをスロットの奥にはめ込みます。
- ステップ 5** ベールクラスプラッチ付きのモジュールの場合は、ラッチを閉じます。
- ステップ 6** 光ファイバ SFP または SFP+ モジュールの場合は、埃よけプラグを取り外して保管しておきます。
- ステップ 7** SFP ケーブルを接続します。

## SFP または SFP+ モジュールの取り外し

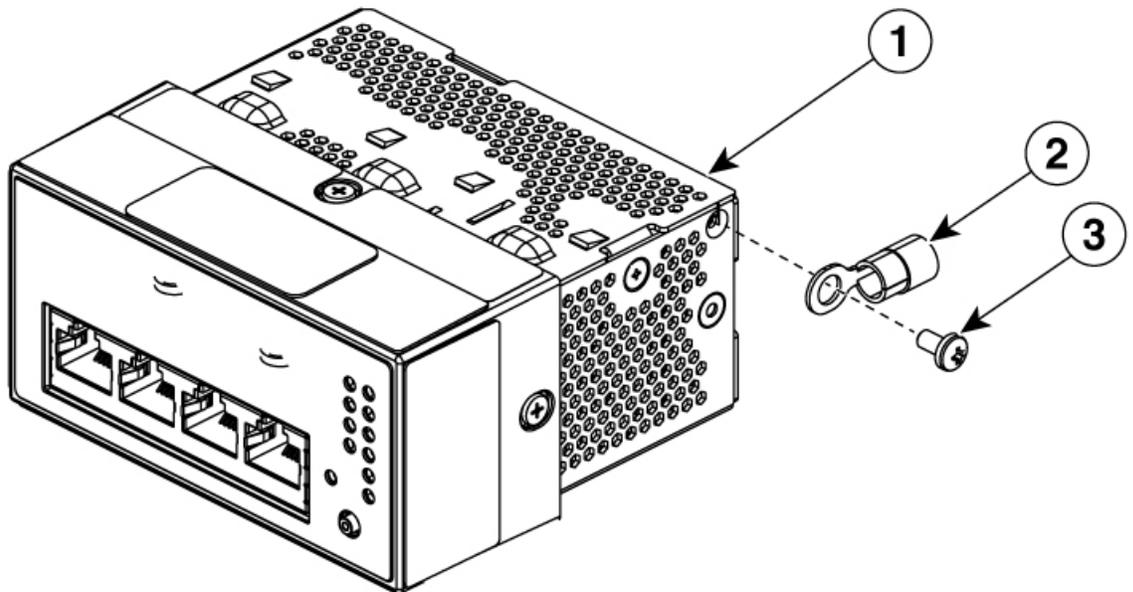
### 手順

- ステップ 1 静電気防止用リストストラップを手首に巻き、ストラップの機器側を塗装されていない金属面に取り付けます。
- ステップ 2 SFPモジュールからケーブルを取り外します。ケーブルコネクタプラグを再び取り付けるときは、送信 (TX) と受信 (RX) を間違えないように注意してください。
- ステップ 3 光インターフェイスを清潔に保つために、SFP モジュールまたは SFP+ モジュールの光ポートにダストプラグを取り付けます。
- ステップ 4 ベールクラストラップ付きのモジュールの場合は、ベールを下げて、モジュールを取り外します。ラッチが手の届きにくい場所にある場合、指でラッチを解除できない場合には、小型マイナスドライバなどの細長い工具を使用してラッチを解除します。
- ステップ 5 SFP または SFP+ モジュールを持ち、モジュール スロットからゆっくりと引き出します。
- ステップ 6 モジュールは、静電気防止用袋に収めるか、その他の保護環境下に置いてください。

## アースラグの取り付け

### 始める前に

取り付けを開始する前に、次のアクセサリが揃っていることを確認してください。



1	スイッチ	シスコが提供
---	------	--------

2	アース ラグ	シスコが提供
3	皿小ネジ (長さ 6 mm)	シスコが提供

### 手順

---

- ステップ1** 電源のアース線の端の被覆をはがします。
- ステップ2** 被膜をはがしたアース線の端をアースラグの開放端に挿入し、ラグをアース線にしっかりと圧着します。
- ステップ3** 付属のネジを使用して、スイッチにアースラグを取り付けます。
-

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。